



沼津高架P Iプロジェクト

勉強会資料集



1. 県・市の概要
2. 沼津駅周辺の状況
3. 県・市の計画
4. 防災情報
5. 関連事業情報
6. 市町の財政状況

1. 県・市の概要

1 県・市の概要／静岡県概要

人口10位、3%経済

(H22. 10)

人口	
①	東京都
②	神奈川県
③	大阪府
④	愛知県
⑤	埼玉県
⑥	千葉県
⑦	兵庫県
⑧	北海道
⑨	福岡県
⑩	静岡県

人口
全国10位
構成比3%

静岡県の人口 377万人
(平成22年10月)
静岡県の県内総生産 15兆1128億円
(平成21年度)

製造品
出荷額等
全国3位

国内
総生産3%
全国10位

1人当たり
県民所得
全国5位



(H22年)

製造品出荷額等	
①	愛知県
②	神奈川県
②	静岡県
④	大阪府
⑤	兵庫県
⑥	埼玉県
⑦	千葉県
⑧	茨城県
⑨	三重県
⑩	広島県

(H21年度)

1人当たり 県民所得	
①	東京都
②	神奈川県
③	愛知県
④	滋賀県
⑤	静岡県
⑥	千葉県
⑦	大阪府
⑧	埼玉県
⑨	栃木県
⑩	京都府

企業立地 適地として、企業から高い評価

	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
件数	85 (3位)	102 (3位)	124 (1位)	144 (1位)	44 (5位)	41 (4位)
面積 (ha)	119 (4位)	118 (5位)	140 (4位)	186 (1位)	71 (5位)	42 (4位)

1 県・市の概要／静岡県概要

【平成の大合併】

県内市町村数

平成15年3月31日

74市町村(21市49町4村)



平成22年3月23日

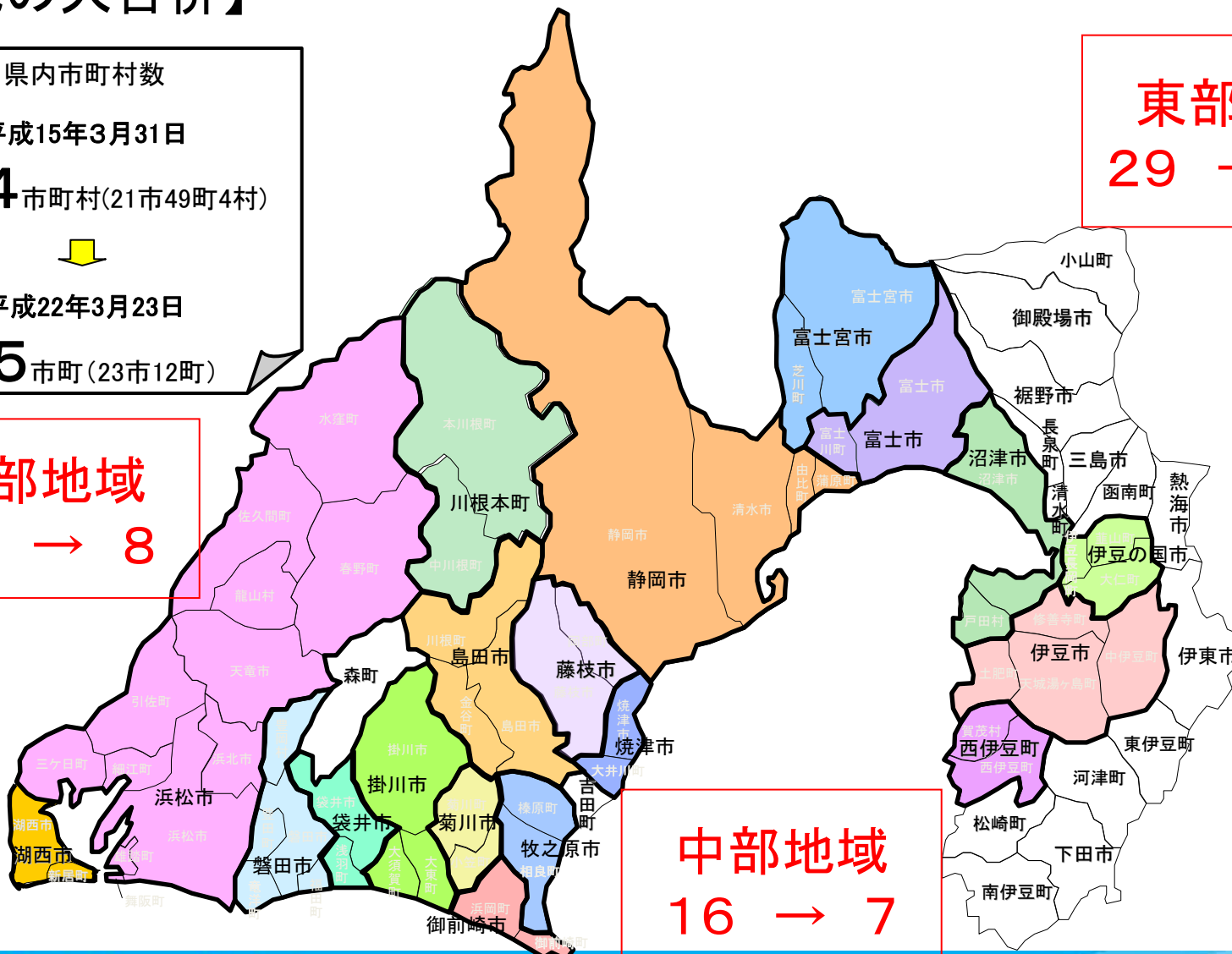
35市町(23市12町)

西部地域

29 → 8

東部地域

29 → 21



中部地域

16 → 7

1 県・市の概要／静岡県概要

静岡県の日本一リスト

産業	二輪自動車 原動機付自転車	輸出量日本一
	ピアノ	出荷額日本一
	プラモデル	出荷額日本一
	医療用機械器具、 装置	出荷額日本一
観光	工業製品40項目	出荷日本一
	旅館	日本一多い

自然環境	富士山	日本一高い山
	駿河湾	日本一深い湾
	柿田川	日本一多い湧水量
農林水産物	茶、温室メロン等 農林花き24項目	収穫量等 日本一
	かつお、まぐろ等 水産物24項目	漁獲量等 日本一
スポーツ	J1リーグ登録選手数	日本一多い



プラモデル



日本旅館

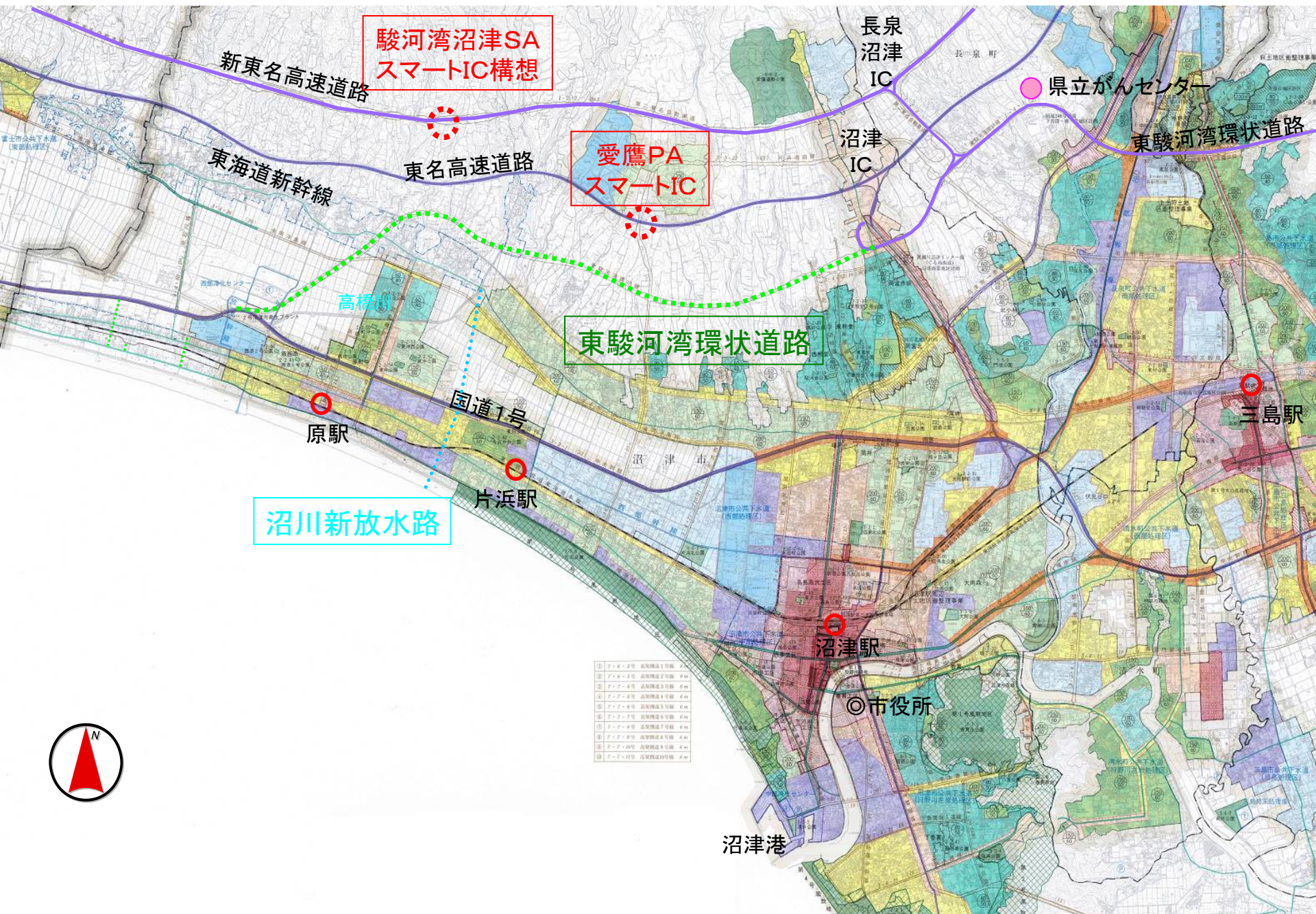


富士山と駿河湾



豊富な農産物

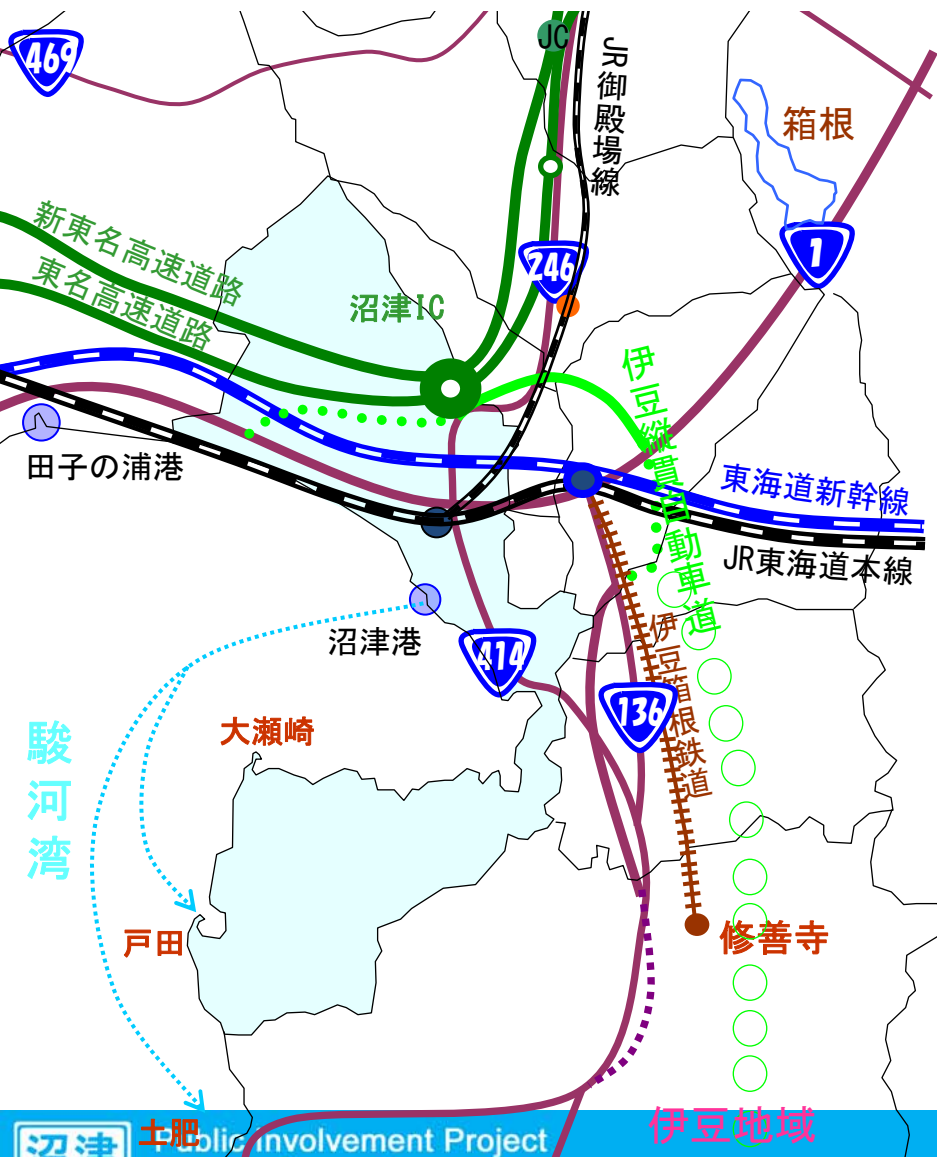
1. 県・市の概要 / 沼津市の概要



①	ア・B・2号	高架橋幅3号線	4.0m
②	ア・B・3号	高架橋幅3号線	4.0m
③	ア・A・4号	高架橋幅3号線	4.0m
④	ア・A・2号	高架橋幅4号線	4.0m
⑤	ア・A・3号	高架橋幅3号線	4.0m
⑥	ア・A・7号	高架橋幅5号線	4.0m
⑦	ア・A・8号	高架橋幅7号線	4.0m
⑧	ア・A・5号	高架橋幅4号線	4.0m
⑨	ア・A・6号	高架橋幅5号線	4.0m
⑩	ア・A・1号	高架橋幅10号線	4.0m

1 県・市の概要／沼津市の概要

【県東部地域における沼津市】



○交通

- ・ 東名・新東名IC、伊豆縦貫道入口
- ・ 国道1号・246号・414号の結節点
- ・ 沼津駅（東海道本線・御殿場線）

○人口（平成22年国勢調査）

202,304人（浜松市、静岡市、富士市に次ぐ
県内4位、東部地域人口の4分の1）

○銀行事業所

32（静岡市、浜松市について県内3位）

○事業所（平成18年企業・統計調査）

12,328（静岡市、浜松市、富士市に次いで
県内4位）

○高等学校数

11（東部地域全体44、富士市6、三島市4）

○昼夜間比率（平成22年国勢調査）

107.5%（三島市96.8%、富士市99.5%）

1 県・市の概要／沼津市の概要／人口増加率

No.	順位	市名	増加率 (%)	増加数 (人)	H22国勢 調査人口 (人)
1	11	静岡市	△ 1.0	△ 7,126	716,197
2	9	浜松市	△ 0.4	△ 3,166	800,866
3	19	沼津市	△ 2.7	△ 5,701	202,304
4	21	熱海市	△ 3.9	△ 1,591	39,611
5	8	三島市	△ 0.4	△ 403	111,838
6	4	富士宮市	0.4	525	132,001
7	14	伊東市	△ 1.4	△ 1,004	71,437
8	18	島田市	△ 1.8	△ 1,832	100,276
9	5	富士市	0.3	730	254,027
10	13	磐田市	△ 1.3	△ 2,274	168,625
11	7	焼津市	0.1	148	143,249
12	12	掛川市	△ 1.3	△ 1,494	116,363
13	6	藤枝市	0.1	207	142,151
14	1	御殿場市	3.6	3,054	89,030
15	3	袋井市	2.2	1,855	84,846
16	22	下田市	△ 5.8	△ 1,544	25,013
17	2	裾野市	2.8	1,484	54,546
18	15	湖西市	△ 1.5	△ 887	60,107
19	23	伊豆市	△ 6.6	△ 2,425	34,202
20	17	御前崎市	△ 1.6	△ 572	34,700
21	10	菊川市	△ 1.0	△ 461	47,041
22	16	伊豆の国市	△ 1.5	△ 742	49,269
23	20	牧之原市	△ 3.2	△ 1,626	49,019
市 計			△ 0.7	△ 24,845	3,526,718

No.	順位	町名	増加率 (%)	増加数 (人)	H22国勢 調査人口 (人)
24	10	東伊豆町	△ 7.3	△ 1,101	14,064
25	5	河津町	△ 3.7	△ 305	7,998
26	8	南伊豆町	△ 4.9	△ 487	9,516
27	9	松崎町	△ 5.6	△ 451	7,653
28	11	西伊豆町	△ 8.7	△ 903	9,469
29	4	函南町	△ 0.6	△ 232	38,571
30	3	清水町	1.1	341	32,302
31	1	長泉町	5.3	2,047	40,763
32	6	小山町	△ 4.0	△ 849	20,629
33	2	吉田町	4.1	1,167	29,815
34	12	川根本町	△ 10.2	△ 914	8,074
35	7	森町	△ 4.1	△ 838	19,435
町 計			△ 1.0	△ 2,525	238,289
県 計			△ 0.7	△ 27,370	3,765,007

人口増加率とは

(平成22年10月1日現在の人口) - (平成17年10月1日現在の人口)

平成17年10月1日現在の人口

出展: 市町の指標(平成24年度)

1 県・市の概要／沼津市の概要／昼夜間人口比率

No.	順位	市名	昼夜間人口比率 (%)	夜間人口 (人)	昼間人口 (人)
1	7	静岡市	103.3	716,197	739,584
2	10	浜松市	99.7	800,866	798,622
3	2	沼津市	107.5	202,304	217,376
4	5	熱海市	105.5	39,611	41,787
5	14	三島市	96.8	111,838	108,295
6	19	富士宮市	94.7	132,001	124,975
7	15	伊東市	96.8	71,437	69,118
8	22	島田市	93.4	100,276	93,690
9	11	富士市	99.5	254,027	252,788
10	8	磐田市	101.7	168,625	171,536
11	20	焼津市	94.3	143,249	135,069
12	9	掛川市	100.4	116,363	116,771
13	23	藤枝市	91.4	142,151	129,928
14	13	御殿場市	98.5	89,030	87,651
15	12	袋井市	99.3	84,846	84,286
16	6	下田市	103.5	25,013	25,881
17	3	裾野市	107.4	54,546	58,591
18	1	湖西市	112.1	60,107	67,375
19	21	伊豆市	94.0	34,202	32,147
20	17	御前崎市	95.2	34,700	33,034
21	18	菊川市	95.1	47,041	44,752
22	16	伊豆の国市	95.4	49,269	46,985
23	4	牧之原市	106.3	49,019	52,100
市 計			100.2	3,526,718	3,532,341

No.	順位	町名	昼夜間人口比率 (%)	夜間人口 (人)	昼間人口 (人)
24	6	東伊豆町	97.6	14,064	13,721
25	11	河津町	90.7	7,998	7,256
26	9	南伊豆町	95.3	9,516	9,068
27	10	松崎町	94.6	7,653	7,241
28	3	西伊豆町	98.9	9,469	9,368
29	12	函南町	80.5	38,571	31,032
30	5	清水町	97.8	32,302	31,578
31	8	長泉町	95.4	40,763	38,877
32	2	小山町	102.0	20,629	21,032
33	1	吉田町	105.6	29,815	31,492
34	7	川根本町	95.7	8,074	7,725
35	4	森町	97.9	19,435	19,026
町 計			95.4	238,289	227,416
県 計			99.9	3,765,007	3,759,757

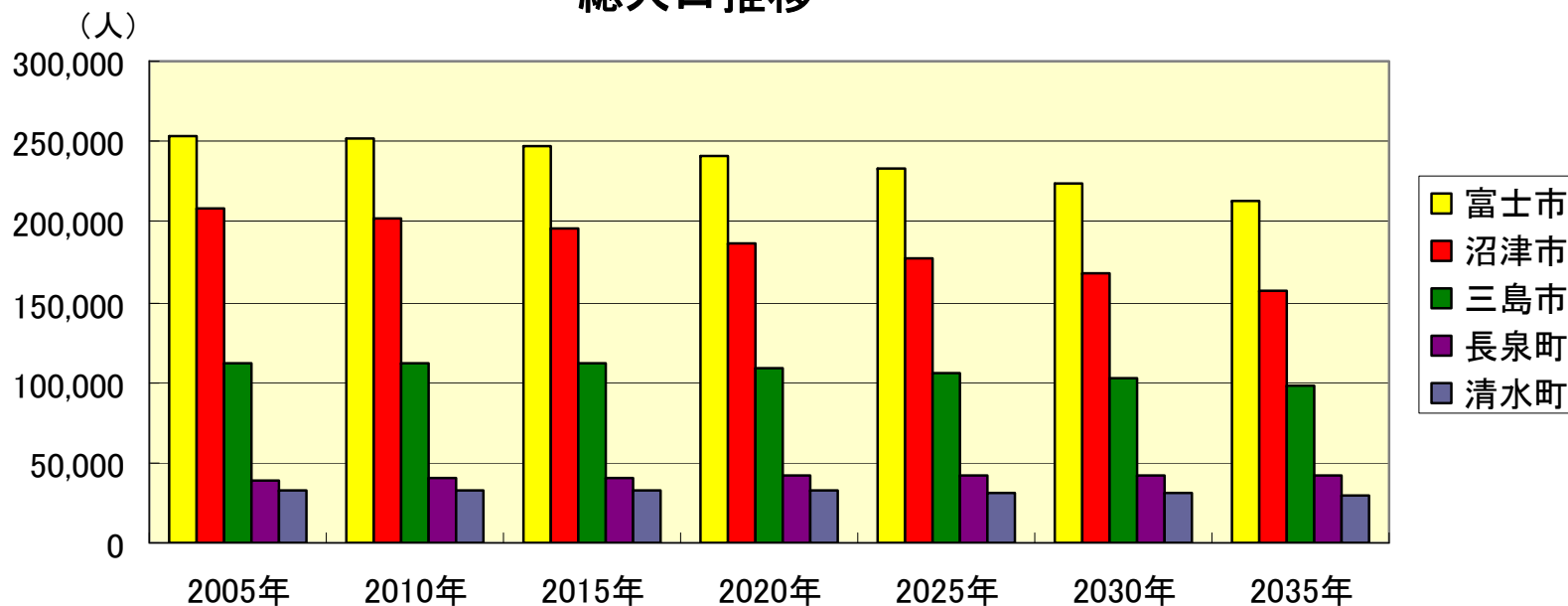
昼夜間人口比率とは

$$\frac{\text{昼間人口}}{\text{夜間人口}} \times 100$$

出展：市町の指標(平成24年度)

1 県・市の概要／沼津市の概要

総人口推移



指数(2005年=100)

	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年
沼津市	100.0	97.2	93.9	89.9	85.3	80.4	75.3
三島市	100.0	100.1	99.1	97.2	94.4	91.2	87.6
富士市	100.0	99.3	97.6	95.0	91.8	88.2	84.3
清水町	100.0	101.4	101.3	100.2	98.5	96.3	93.8
長泉町	100.0	104.1	106.3	107.5	107.7	107.4	106.8

出典:人口問題研究所(平成20年12月)

1 県・市の概要／沼津市の概要

1 面積と人口	県内順位	基礎数値
(1) 県総面積に占める面積割合	10	2.4 %
(2) 県総人口に占める人口割合	4	5.5 %
(3) 可住地面積割合	12	49.4 %
(4) 人口密度 (1km ² 当り人口)	2	2,214 人
(5) 外国人登録人口割合 (外国人比率)	12	1.8 %
(6) 人口増加率	19	△ 2.7 %
(7) 昼夜間人口比率	2	107.5 %
(8) 年少(0-14歳)人口割合	18	12.8 %
(9) 生産年齢(15-64歳)人口割合	12	62.5 %
(10) 老年(65歳以上)人口割合	8	24.6 %
(11) 一世帯当たりの世帯人員	19	2.5 人
(12) 高齢者のいる世帯割合	13	41.8 %
(13) 普通出生率 (人口千人当たり)	18	7.3 人
(14) 死亡率 (")	8	10.8 人

出展:市町の指標(平成24年度)

1 県・市の概要／沼津市の概要

2 行 財 政		県内順位	基礎数値
(1) 市町職員数	(人口千人当たり)	8	6.6 人
(2) 財政規模	(人口1人当たりの決算額)	16	342,907 円
(3) 標準財政規模		4	40,270,439 千円
(4) 財政力指数	(3か年平均)	6	0.957
(5) 一般財源等比率		22	66.9 %
(6) 市町村税徴収実績		12	93.3 %
(7) 経常収支比率		8	82.8 %
(8) 人件費の割合		14	18.1 %
(9) 投資的経費比率		8	17.2 %
(10) 地方債現在残高比率		17	179.1 %
(11) 住民1人当たりの地方債現在残高		11	352,333 円
(12) 積立金現在高	(人口1人当たり)	7	82,198 円
(13) 実質赤字比率	— %	連結実質赤字比率	— %
(14) 実質公債費比率		4	8.2 %
(15) 将来負担比率		16	81.0 %

出展：市町の指標(平成24年度)

1 県・市の概要／沼津市の概要

3 生活環境

	県内順位	基礎数値
(1) 都市公園等面積 (人口1人当たり)	15	7.2 m ²
(2) 汚水衛生処理率	8	67.6 %
(3) 市町道の道路実延長	7	1,132,633 m
(4) 持家率	19	61.0 %
(5) 公営住宅戸数 (公営住宅率)	7	2.3 %

4 教育

(1) 小学校児童数 (教員1人当たり)	11	18.1 人
(2) 中学校生徒数 (")	16	14.6 人
(3) 高等学校等進学率	12	98.0 %
(4) 図書館蔵書冊数 (人口千人当たり)	20	2,618.6 冊
(5) 公共施設数 (人口10万人当たり)	23	7.3 か所

出展：市町の指標(平成24年度)

1 県・市の概要／沼津市の概要

5 医療と福祉		県内順位	基礎数値
(1) 病院施設数	(人口10万人当たり)	7	5.4 ヶ所
(2) 一般病院数	(")	7	4.4 ヶ所
(3) 一般診療所数	(")	4	79.1 ヶ所
(4) 病院病床数	(")	9	982.9 床
(5) 国民健康保険診療費	(被保険者1人当たり)	11	227,805 円
(6) 医師数	(人口10万人当たり)	6	166.6 人
(7) 歯科医師数	(")	2	81.1 人
(8) 薬剤師数	(")	2	176.4 人
(9) 保健師数	(")	22	16.1 人
(10) 婚姻率	(人口千人当たり)	8	5.2 件
(11) 離婚率	(")	8	2.1 件
(12) 生活習慣病による死亡率(脳血管疾患)	(人口10万人当たり)	11	107.5 人
(13) 生活習慣病による死亡率(悪性新生物)	(")	6	300.0 人
(14) 生活習慣病による死亡率(心疾患)	(")	5	187.6 人
(15) 1歳6か月児健康診査実施状況	(受診率)	21	94.1 %
(16) 3歳児健康診査実施状況	(")	17	94.0 %
(17) 保育所定員数に対する充足率		17	91.0 %
(18) 障害者自立支援給付費支給決定者率	(人口比率)	3	0.57 %
(19) 要支援・要介護認定率		15	14.5 %
(20) ひとり暮らし高齢者率		3	21.6 %

1 県・市の概要／沼津市の概要

6 経済と労働		県内順位	基礎数値
(1)	労働力人口（男性） （人口比率）	15	73.9%
(2)	労働力人口（女性） （"）	19	49.5%
(3)	第一次産業就業人口 （就業者割合）	16	2.8%
(4)	第二次産業就業人口 （"）	15	30.8%
(5)	第三次産業就業人口 （"）	8	64.3%
(6)	農家世帯数（販売農家） （世帯比率）	18	1.5%
(7)	第一種兼業農家数（販売農家） （農家数割合）	7	24.8%
(8)	第二種兼業農家数（販売農家） （"）	18	50.1%
(9)	専業農家数（販売農家） （"）	9	25.1%
(10)	経営耕地面積（販売農家） （農家1戸当たり）	8	127.2 7-ル
(11)	製造事業所数 （増加率）	15	△ 5.4%
(12)	製造品出荷額 （"）	17	△ 1.4%
(13)	小売業商店数 （3か年増加率）	21	△ 10.3%
(14)	卸売業商店数 （"）	5	△ 5.5%
(15)	小売業の年間販売額 （"）	18	△ 1.3%
(16)	卸売業の年間販売額 （"）	7	4.7%
(17)	第二次産業事業所数 （"）	19	△ 1.7%
(18)	第三次産業事業所数 （"）	21	△ 3.4%
(19)	観光入込客数 （総数）	14	2,917 千人
7 安全			
(1)	火災出火件数 （人口10万人当たり）	13	33.2 件
(2)	交通事故発生件数 （"）	2	1,073.3 件
(3)	刑法犯認知件数 （人口千人当たり）	1	13.4 件
(4)	消防団団員数 （"）	16	4.4 人

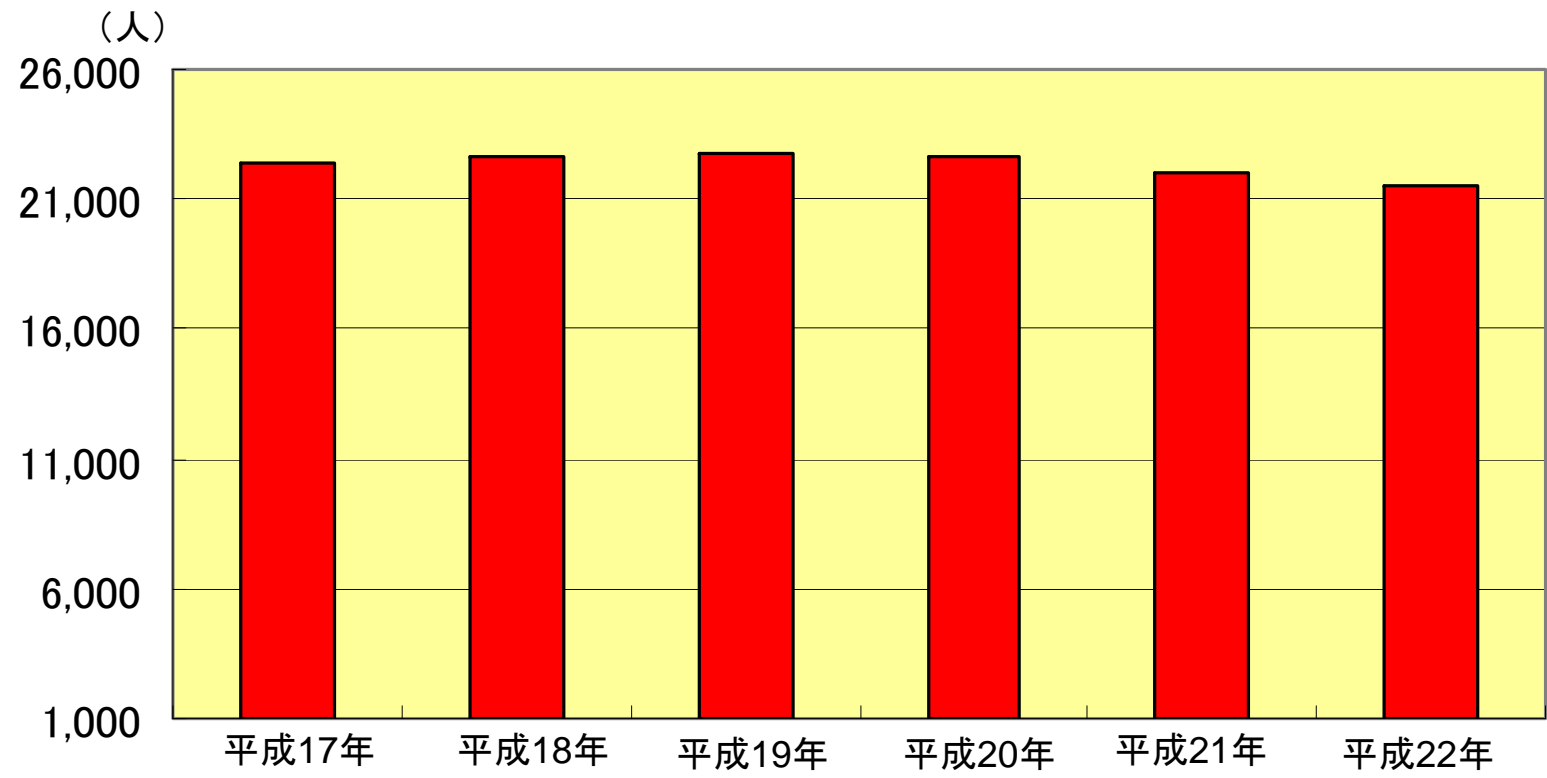
2. 沼津駅周辺の状況

2. 沼津駅周辺の状況



2. 沼津駅周辺の状況／沼津駅利用状況

沼津駅における1日平均乗車人員



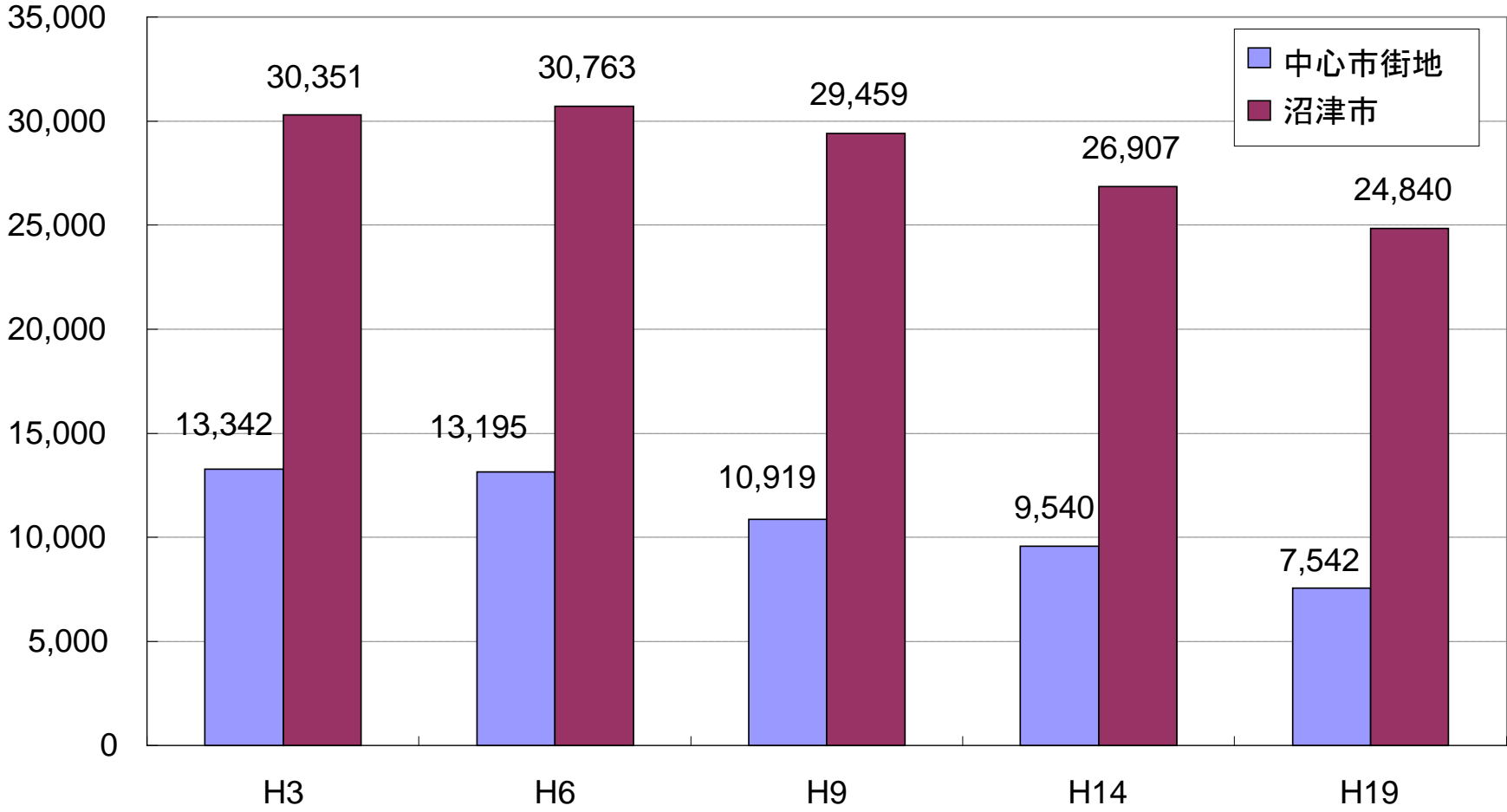
年度	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
人数	22,416	22,623	22,776	22,656	21,975	21,517

静岡県統計年鑑より作表

2. 沼津駅周辺の状況／商業の状況

【沼津市中心市街地の商業販売額】

【商業販売額(千万円)】

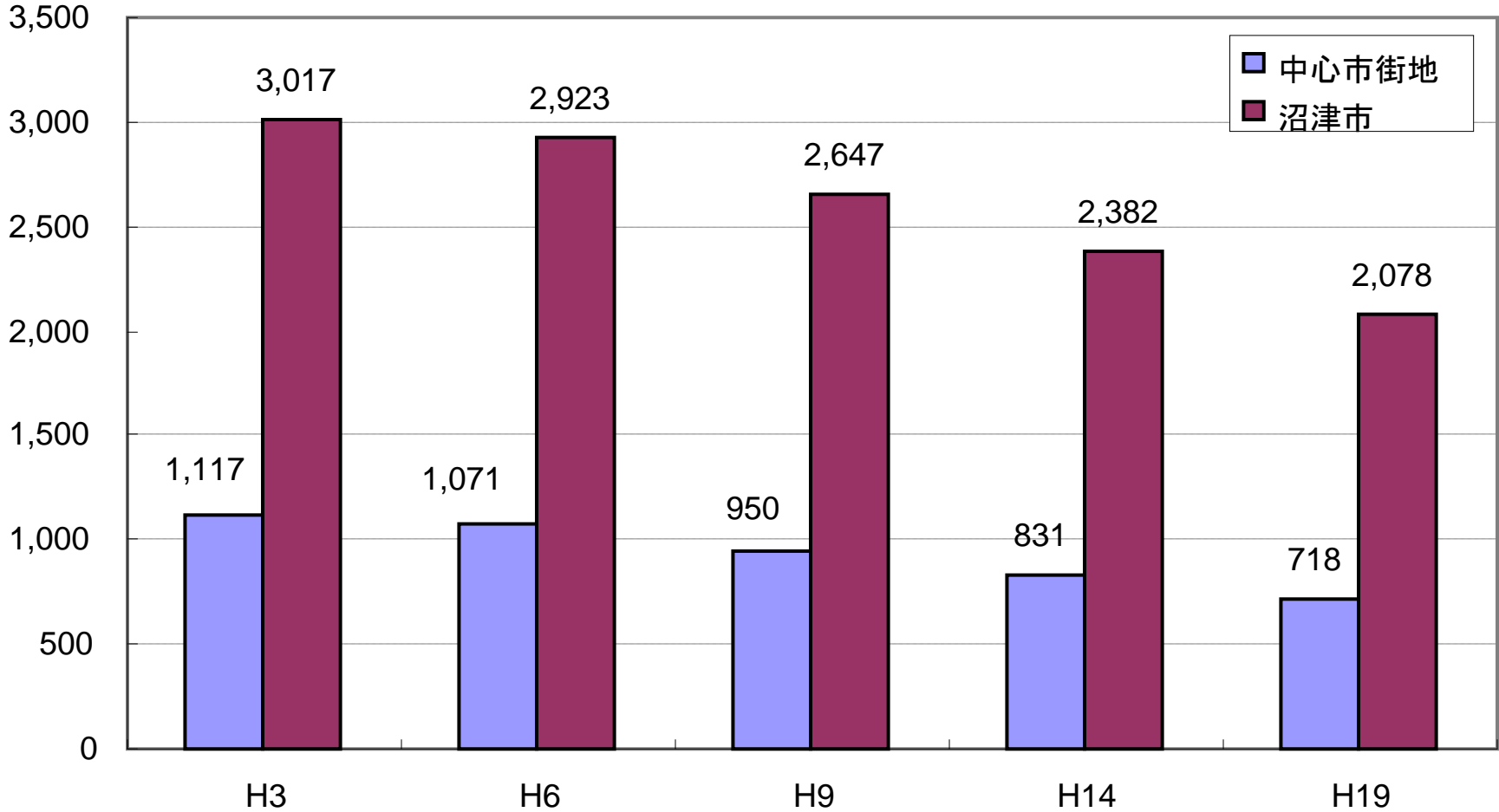


沼津市中心市街地活性化基本計画より作表

2. 沼津駅周辺の状況／商業の状況

【沼津市中心市街地の店舗数の推移】

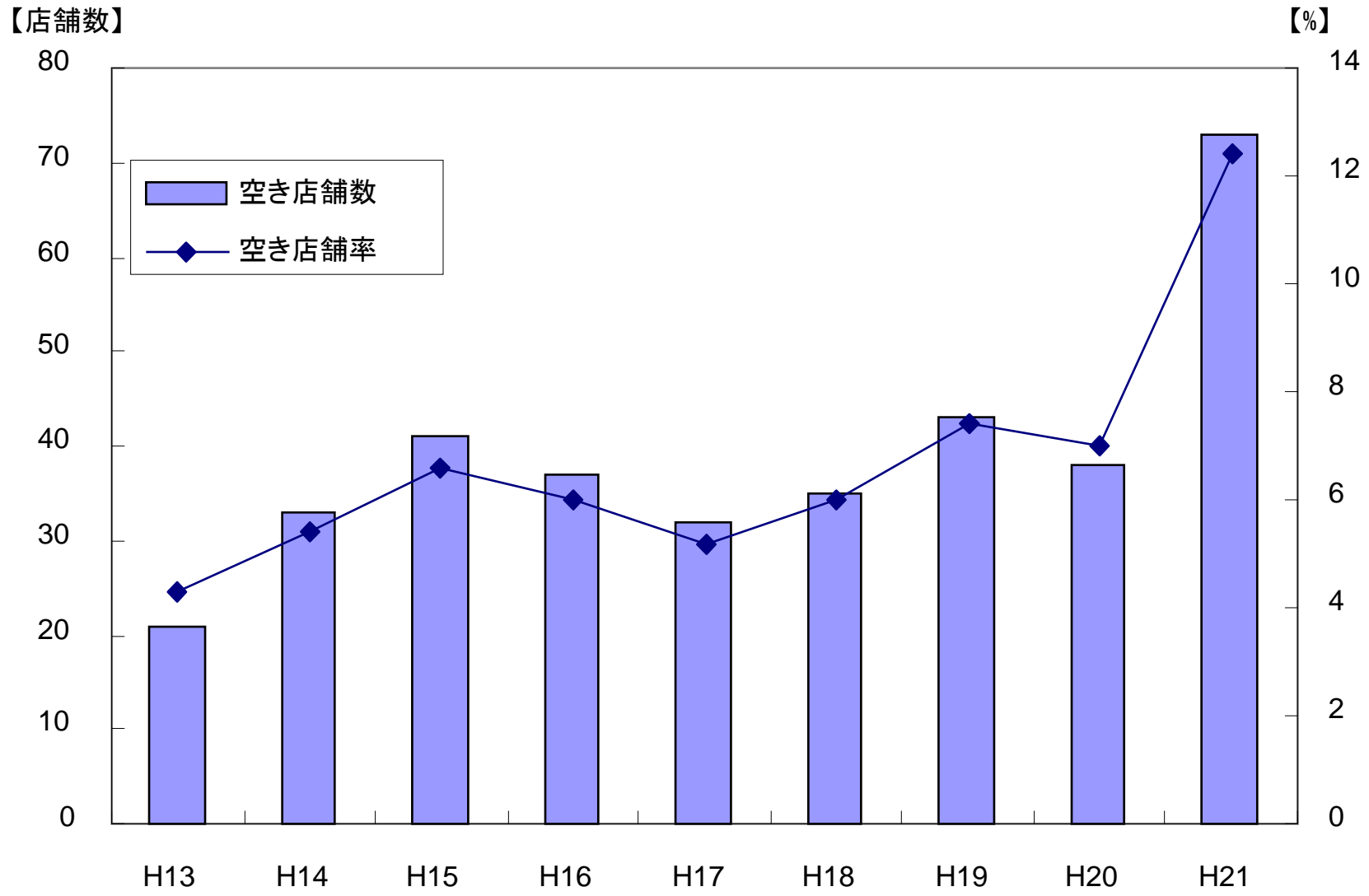
【店舗数】



沼津市中心市街地活性化基本計画より作表

2. 沼津駅周辺の状況／商業の状況

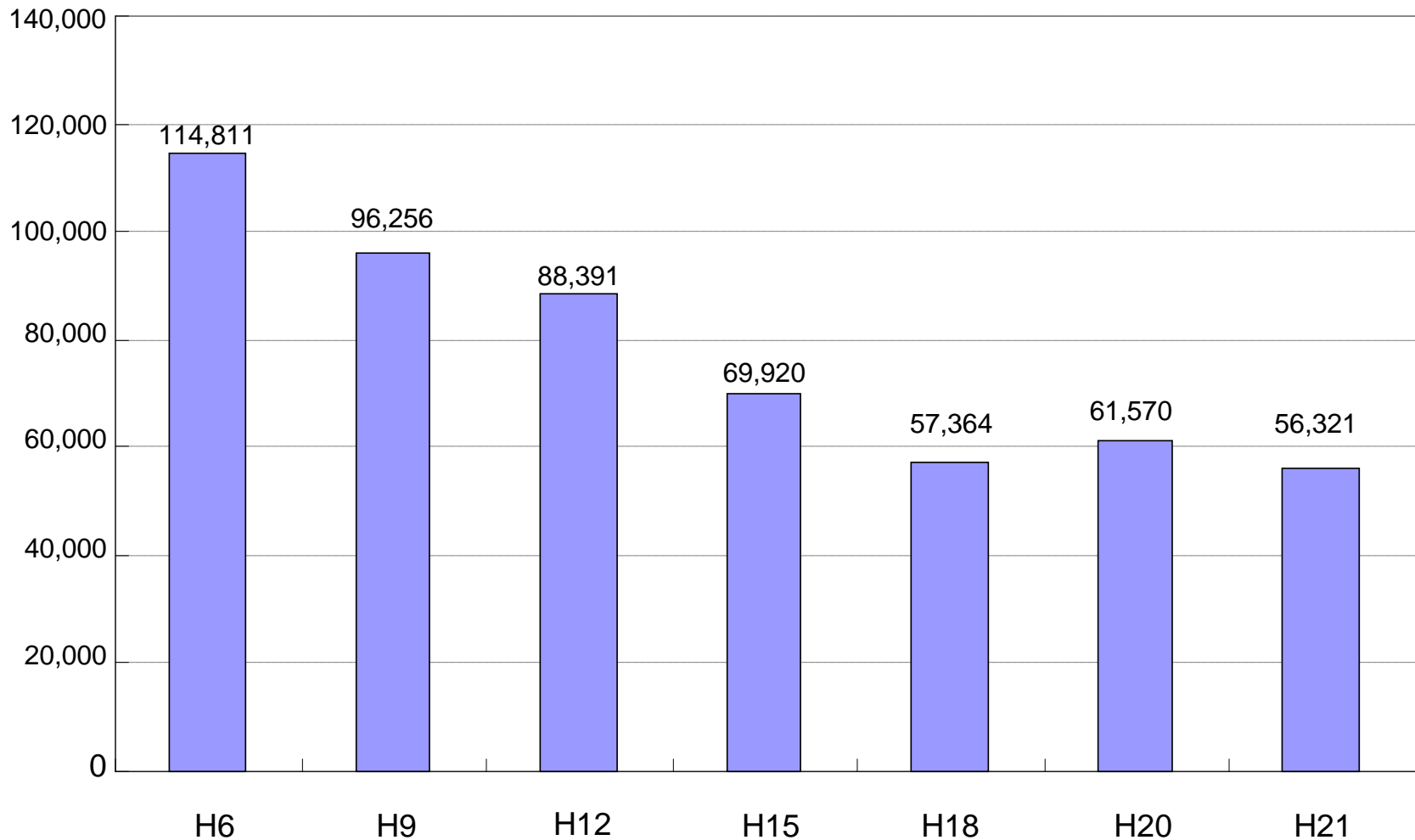
【沼津市中心市街地の空き店舗数、空き店舗率】



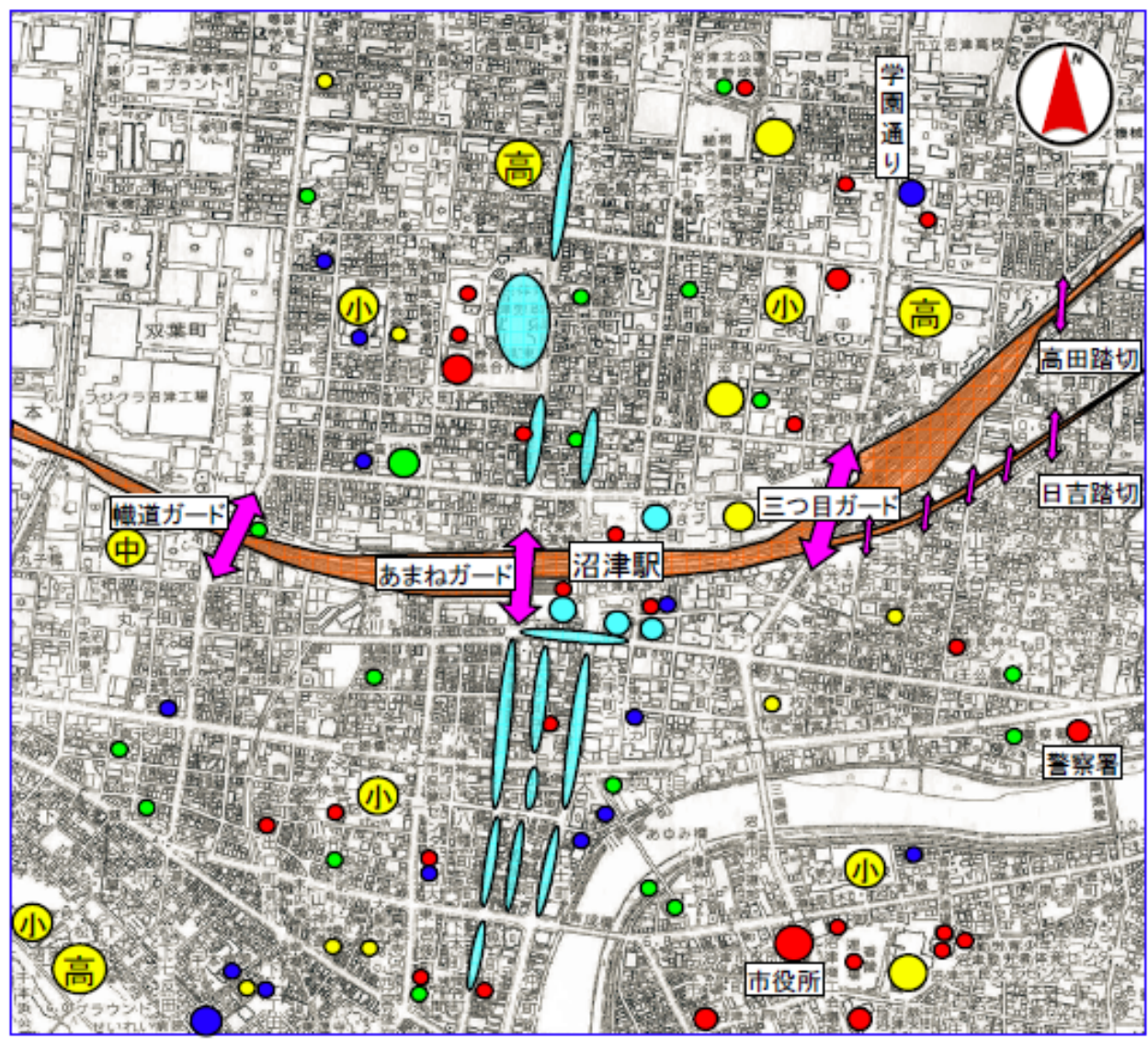
2. 沼津駅周辺の状況／商業の状況

【沼津市中心市街地の歩行者数の推移】

【歩行者数】

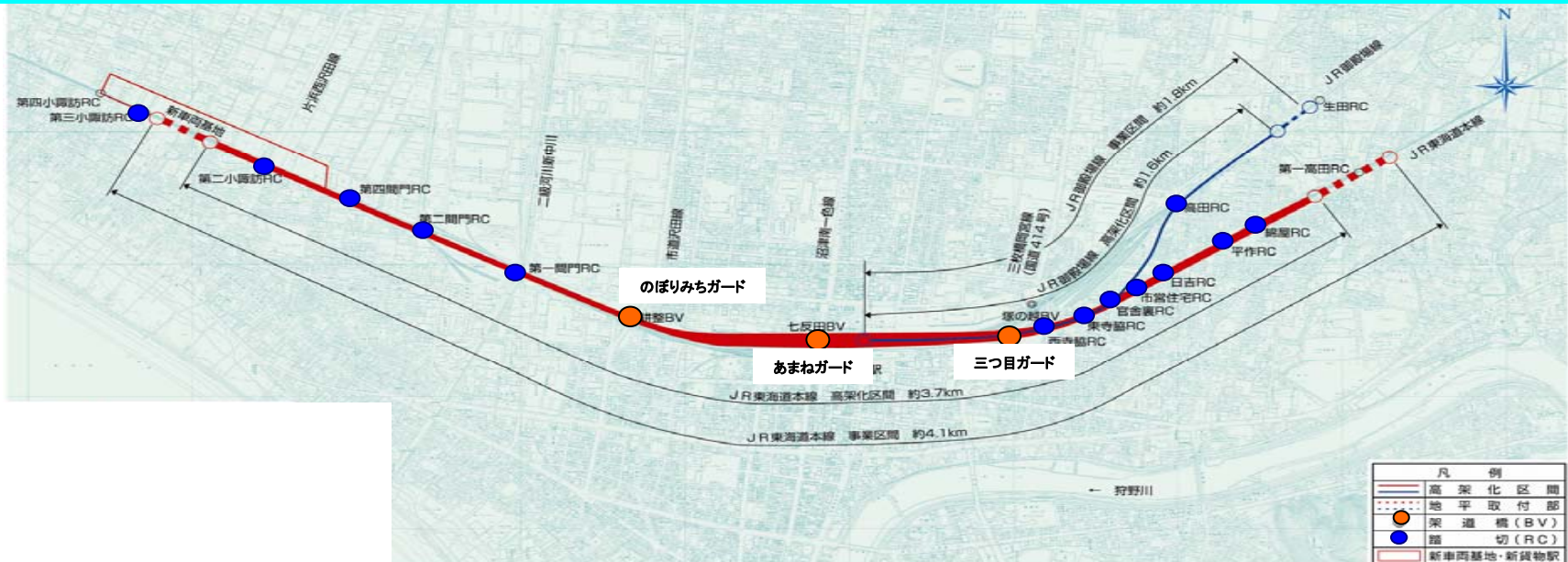


2. 沼津駅周辺の現状／都心部の状況



- 凡例
- 鉄道横断可能箇所
 - 医療・福祉施設
 - 公園・緑地等
 - 公共・公益施設
 - 教育・文化施設
 - ショッピングセンター
 - 商店街

2. 沼津駅周辺の状況／交差道路状況



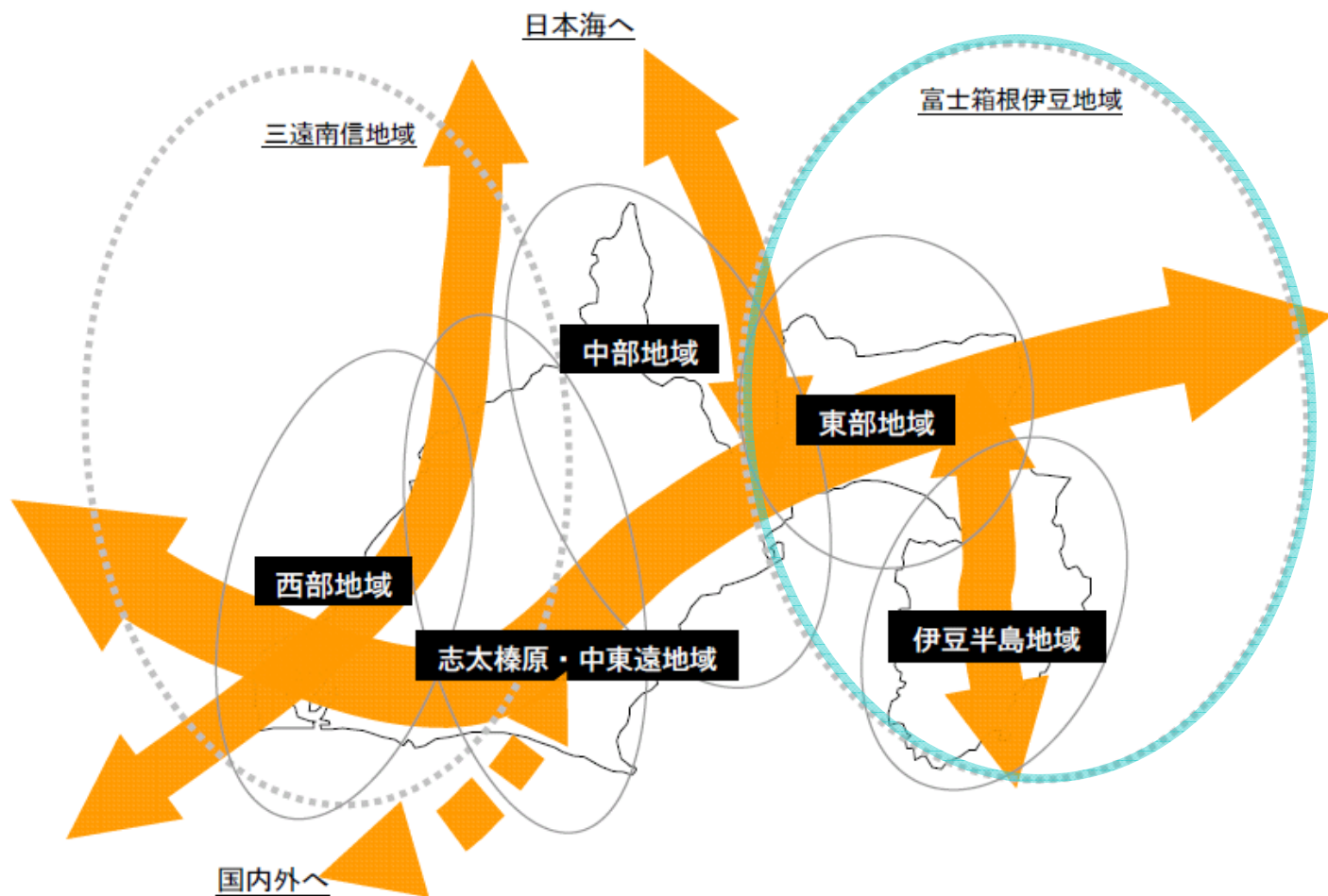
踏切・ガード名	第三小諏訪	第二小諏訪	第四間門	第二間門	第一間門	のぼりみちガード	あまねガード	三つ目ガード	西寺脇	東寺脇	官舎裏	市営住宅	日吉	平作	綿屋	高田
自動車 (台/日)	322	1,538	3,090	6,199	5,926	20,184	17,783	25,606	78	58	573	—	5,452	1,317	1,324	6,737
バイク (台/日)	55	160	173	253	285	702	735	991	10	14	52	4	301	34	134	403
自転車 (台/日)	90	361	211	222	360	1,550	1,862	2,999	106	172	90	33	399	735	365	1,515
歩行者等 (人/日)	65	230	103	46	193	462	4,638	1,216	130	230	98	36	108	342	379	588
遮断時間 (分/日)	284	251	303	379	312	—	—	—	531	463	472	341	362	341	346	240
遮断回数 (回/日)	212	214	218	232	226	—	—	—	225	230	230	237	237	241	241	172

3. 県・市の計画

3. 静岡県の計画／静岡県総合計画

【地域区分の考え方】

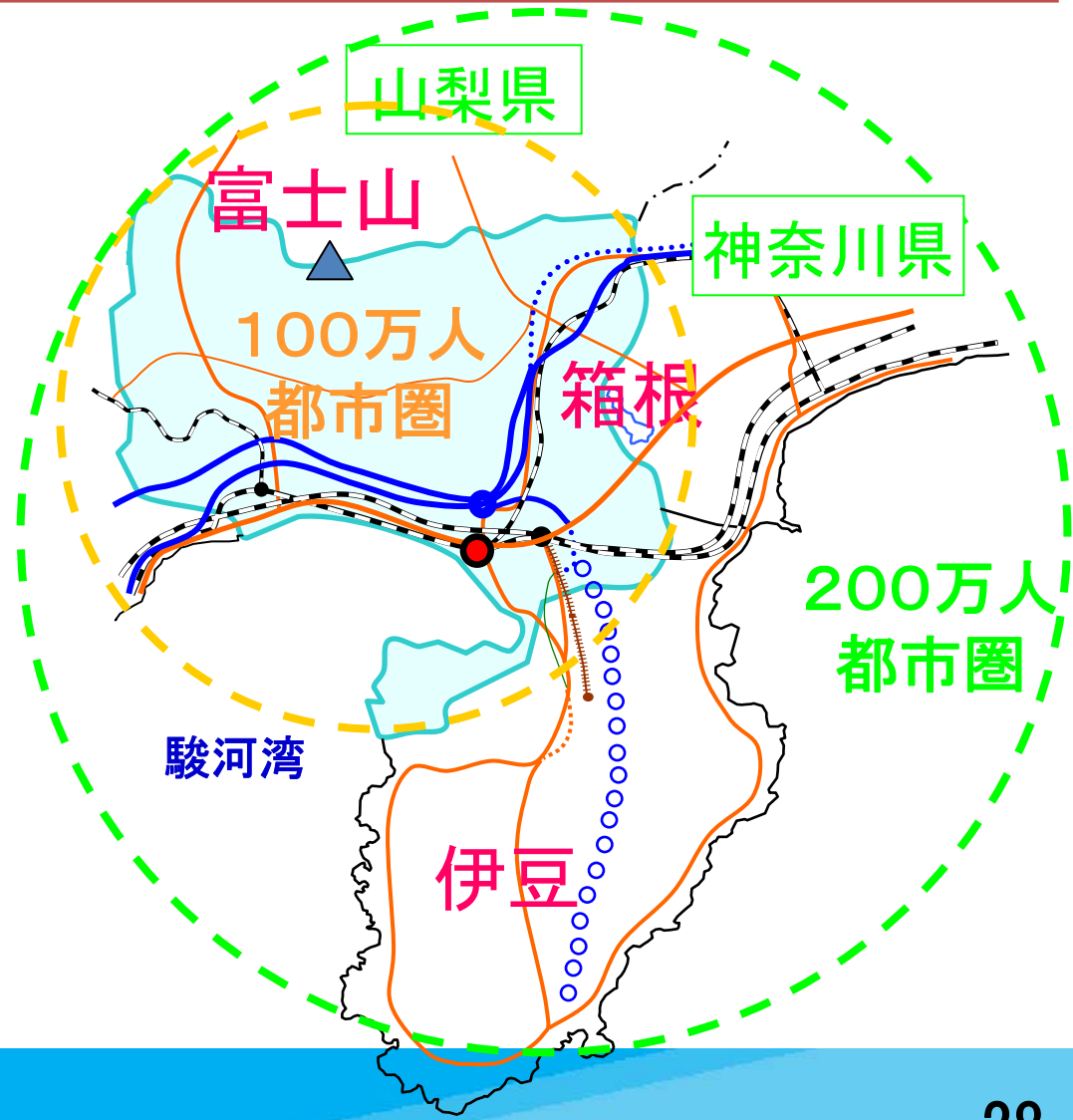
- 東部地域における都市間連携による広域的な地域づくりの必要性
- 伊豆半島地域における観光等の特性を踏まえた地域振興の必要性



3. 静岡県の計画／静岡県総合計画

日本のシンボル富士山を世界との交流舞台とした健康交流都市圏

- 医療健康関連産業の集積と交流による都市圏の形成
- ファルマバレープロジェクトの推進
- 富士山の世界文化遺産登録への取組
- 地域一体の「100万人都市圏」の形成と、伊豆・神奈川・山梨との連携強化による「200万人都市圏」の形成を視野にいたした広域交流・連携の促進



3. 沼津市の計画／第4次沼津市総合計画



「人と環境を大切にする県東部広域拠点都市」

第4次沼津市総合計画 前期推進計画(平成23年度～平成27年度)

まちづくりの方針		重点推進事業
1 環境にやさしく、安全・ 安心を実感できるまち	環境にやさしいまち	<ul style="list-style-type: none"> ・ぬまづエコ活動推進事業 ・ぬまづの森整備事業 ・中間処理施設整備事業 ・水道施設耐震化事業 ・水道施設更新事業 ・地震津波対策緊急総点検・整備事業 ・公共施設地震津波対策事業
	安全・安心で快適に暮らせるまち	
2 元気でいきいきと 暮らせるまち	あたたかさに満ちた親切なまち	<ul style="list-style-type: none"> ・地区センター整備事業 ・戸田地域活性化センター整備事業 ・こども医療費助成制度 ・地域子育て支援事業 ・教育基盤整備事業(小中一貫校整備) ・スポーツ施設整備計画推進事業
	夢ある人を育てるまち	
	生涯いきいき暮らせるまち	
	心のかよう支え合いのまち	
3 魅力と活力にあふれ、 にぎわいに満ちたまち	魅力のあるにぎわいのまち	<ul style="list-style-type: none"> ・物産振興推進事業 ・海の魅力発信事業 ・沼津駅南土地区画整理事業 ・静岡東部拠点土地区画整理事業 ・駅北拠点開発事業 ・鉄道高架事業(施設整備事業、 新貨物駅基盤整備事業、新車両基地基盤整備事業) ・商業まちづくり推進事業 ・企業立地促進事業
	活力あふれるまち	
	静岡県東部地域を牽引するまち	

沼津高架PIプロジェクト

3. 沼津市の計画／第4次沼津市総合計画

第4次沼津市総合計画 2011-2020

「人と環境を大切にする県東部広域拠点都市」



中央地域(第一・第五)

地域の特性

本地域には、JR沼津駅周辺の大型商業施設をはじめ、駅南北に12もの商店街が立地するとともに、多くの企業の事務所や国・県等の公共機関があり、県東部地域を代表する商業や業務機能などの集積地となっています。

駅北側には小中学校や高等学校が集積する文教地区を形成するとともに、西側には工場などが集積する工業地区、南側には、狩野川を活かした潤いのある水辺空間が広がるなど、多彩な「かお」を有しており、人・もの・情報の交流拠点として、本市のみならず、県東部地域の中心地としての役割を担っています。

市内の定住人口の減少が進む中、マンションの増加に伴い、人口増加が見られる沼津駅周辺においては、今後の本市及び県東部地域の発展を見据え、東部コンベンションセンターの建設や土地区画整理事業などにより、さらにグレードの高いまちづくりが進められています。

まちづくりの方向

**人が集まり、人が育つ、
県東部の「かお」となるまち**

- ・都市景観に配慮しながら、さらに高度な都市機能の集積や土地利用の高度化、商店街の活性化などに努め、多様な人々が集う県東部地域の「かお」にふさわしいまちづくりを進めます。
- ・本市のみならず、県東部地域の拠点地域として、様々な都市機能が集積する利便性の高さを活かしながら、安全・安心を感じ、快適に暮らすことのできる質の高い居住環境の創出に努めます。
- ・商業・業務地域、文教地区、工業地区など、それぞれの地区の特性に応じたまちづくりをはじめ、沼津駅周辺と沼津港の連携強化、狩野川を中心としたにぎわいと憩いの場の創出などに努め、住む人、訪れる人など、誰にとっても便利で魅力あるまちづくりを進めます。



西部地域(原・浮島・愛鷹)

地域の特性

本地域は、愛鷹山麓や浮島沼、千本松原などの豊かな自然と、この恵みを受けた茶畑や水田が広がる自然景観に優れるとともに、北条早雲の旗揚げの城として名高い興国寺城址や白隠禅師ゆかりの松陰寺、市指定有形文化財の赤野観音堂など、数多くの歴史・文化資源を有しています。

また、愛鷹山麓に大企業が立地するとともに、地域内には、県東部地域の中核病院である市立病院をはじめ、救急隊員の知識・技術向上や市民への応急手当の普及啓発を図る救急ワークステーションが設置されている。

原駅周辺は、商業や業務機能の集積が見られるとともに、鉄道・バス等地域の公共交通拠点としての役割を担っています。

浮島地区においては、新東名高速道路の(仮称)沼津サービスエリアの設置が予定されており、既存産業と結びついた、地域振興の新たな拠点として期待されています。

しかしながら、愛鷹山麓などでは、ごみの不法投棄が多発していることや、河川沿いなどの平地では、湛水しやすい地理的条件に加え、水田の転作や盛土などから、集中豪雨等による浸水被害が発生していることなどが問題となっています。

まちづくりの方向

**安全・安心を実感し、
自然と歴史の息吹を感じる快適なまち**

- ・豊かな自然や歴史・文化資源の保全と活用を図り、特色ある景観を持つ、自然と歴史を感じるまちづくりを進めます。
- ・治水対策や災害活動拠点施設の整備を推進するとともに、ごみの不法投棄対策に努め、安全・安心を実感できる、住みよいまちづくりを進めます。
- ・茶や米をはじめとする、第一次産業の振興を図ります。
- ・(仮称)沼津サービスエリアの活用や原駅前の整備など、地域のにぎわいづくりを進めます。



沼津高架PIプロジェクト

3. 沼津市の計画／沼津市都市計画マスタープラン

沼津高架 Public Involvement Project
PIプロジェクト

沼津市都市計画マスタープラン ～『快適で活力あふれる都市空間の形成』を目指して～



都市計画マスタープランとは…

最上位計画である「沼津市総合計画」に掲げる将来都市像を、都市整備の分野から実現していくための計画です。

都市づくりの目標

◆沼津駅を中心とする地区は…

- ・沼津市の玄関口であり、高度な都市的サービスを提供する広域的な都心としての役割。
- ・商業、業務、文化等、都市機能の充実強化。
 - ・拠点性を高め、人、物、情報があつまり交流の舞台となる。

都市整備の方針（沼津駅を中心とする地区）

- ・鉄道高架、区画整理等による基盤整備や南北一体化など、有効な土地利用を図る環境整備を進める。
- ・土地の高度利用を図り、商業、業務、文化、娯楽など多様な都市機能を備えた広域都市拠点の形成を図る。
- ・交通渋滞解消など交通機能の強化を図る。
- ・歩行空間の整備、駐車場、駐輪場の確保に努める。
 - ・中心市街地の活性化を視点に交通環境の実現を検討する。

地域整備の方針（原地区）

- ・新たに貨物駅の整備が予定されている地区については、流通機能などの集積を目指す。
- ・周辺の道路や排水路の整備など地域環境を高めるための整備を図る。

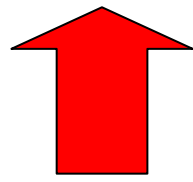
※ このパネルは、沼津市都市計画マスタープランの記載から抜粋したものです

沼津高架PIプロジェクト

3. 沼津市の計画／中心市街地活性化基本計画

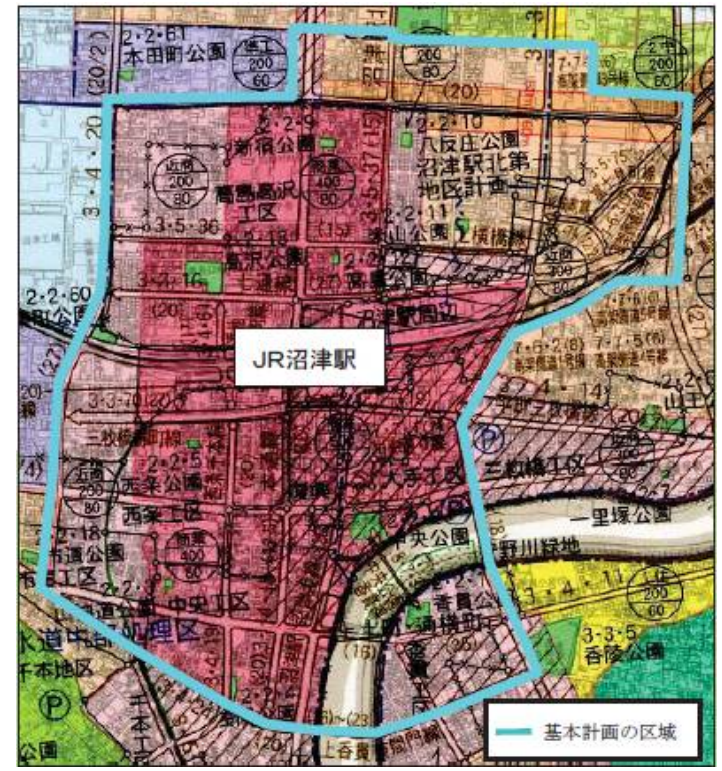
中心市街地活性化基本計画

- 目標1** 交流人口の拡大
- 目標2** 定住人口の確保



- **うるおいとゆとりを感じる回遊性の高いまちづくり**
 - ・沼津駅周辺総合整備事業の推進
 - ・セントラルパーク構想の推進
 - ・既存商業地の魅力向上
 - ・沼津港界隈との連携強化
 - ・交通ネットワークの充実
- **コンベンションの振興**
- **まちを楽しみ快適にする多様な市民活動を推進**

対象区域

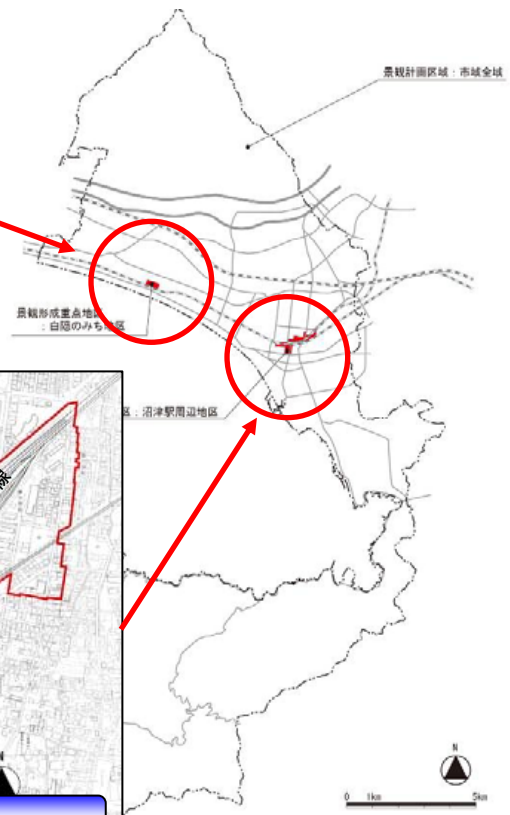


沼津駅を中心とする約227ha

3. 沼津市の計画／沼津市景観計画

【景観計画の区域】

- 沼津市景観基本構想に基づき、沼津市景観計画を策定。
- 市全域を計画区域に定めるとともに、景観形成重点地区として、「沼津駅周辺地区」及び原地区の「白隠のみち地区」を位置づけ。



3. 沼津市の計画／沼津市景観計画

沼津駅周辺地区

【地区景観形成の目標】

『 沼津の顔となる 賑わい溢れる景観づくり 』

【地区景観形成の方針】

〔1〕沼津の顔となる景観づくり

- ・駅前的美観の維持、向上
- ・建築物の形態、意匠、色彩の配慮
- ・幹線道路のシンボリックな沿道景観
- ・幹線道路沿道低層部の商業利用の誘導
- ・高架下空間の賑わいの創出
- ・電車車両からの良好な町並み景観

〔2〕賑わいのある景観づくり

- ・商店街の統一感と連続性のある町並み景観、賑わいのある景観の創出
- ・ショーウィンドウの演出、シースルーシャッターの設置等、夜間閉店後の町並み景観の向上

〔3〕周辺環境と調和したまち並みづくり

- ・生垣化の推進等緑溢れる住宅景観の創出
- ・ユニバーサルデザインに配慮した空間整備
- ・公共用地における緑地空間の創出
- ・サイン・案内板の意匠の統一

〔4〕市民・事業者・行政の協働による景観づくり

- ・市民、事業者、行政の協働によるイベント開催、清掃活動
- ・市民、事業者、行政が協働で行う体制づくり

3. 沼津市の計画／沼津市景観計画

白隠のみち地区

【地区景観形成の目標】

『白隠のこころと歴史を大切にする、やすらぎの“白隠の里”』

【地区景観形成の方針】

[1]古くからある建物の風情を活かした落ち着いたあるまち並み景観づくり

- ・建築物、道路路面、道路設備の形態、意匠、色彩の配慮し、歴史・文化と調和するまち並み景観の創出
- ・屋外広告物、公共サイン等がまち並み景観と調和するように配慮

[2]潤いとゆとりのあるまち並み景観づくり

- ・植栽や樹木の保全、生垣などへの改修により潤いのあるまち並み景観の創出
- ・景観と防災の観点から必要な区間は道路拡幅し、安全でゆとりのあるまち並み景観の創出

[3]協働による景観づくり

- ・地区内の各種組織の連携
- ・世代を超えた人々の交流の推進
- ・地域住民と行政が協働で景観づくり
- ・地域のまちづくり活動を推進し、隣接する地域と協調

3. 沼津市の計画／鉄道跡地利用検討懇話会

① 沼津のまちづくりにおいて重視すべき視点

新しい時代の変化に対応したまちづくり、地域資産の活用、県東部地域全体の連携と交流、公民協働のまちづくりなど

② 沼津の魅力や拠点都市機能を高めるために沼津駅周辺に新たに導入することが望ましい機能

先進医療をはじめとする先進的産業に関連した機能、医療・福祉施設などの生活サービス機能、市役所などの行政機能、健康増進を目的としたスポーツ施設など

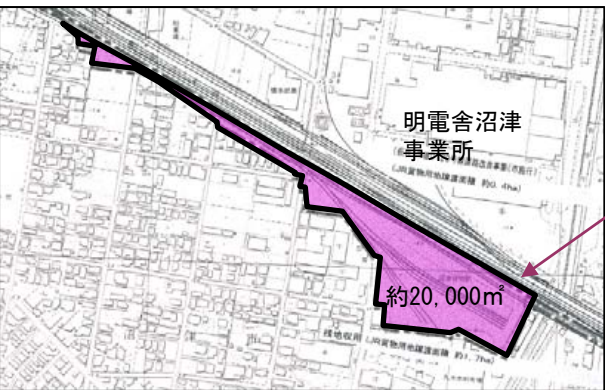
③ 沼津駅周辺の街並み形成のあり方

ユニバーサルデザインの視点から誰もが安心して通行できる歩道の整備、水と緑のあふれる都市空間の形成、美しい街並み景観の保全・創出など

④ 鉄道跡地の活用に向けたまちづくりの取り組み方針

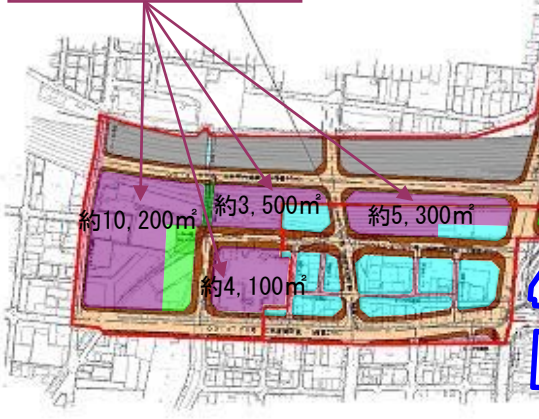
地域住民と行政による協働のまちづくりの推進、既存の商店街が一つのショッピングセンターとして機能するような取り組み、周辺幹線道路のアクセス改善、静岡県東部地域に関する情報発信の充実・強化など

3. 沼津市の計画／鉄道跡地利用検討懇話会



貨物駅跡地
(将来所有者：沼津市)

民間
区画整理換地



車両基地跡地
(将来所有者：沼津市)

高架下空間約5ha

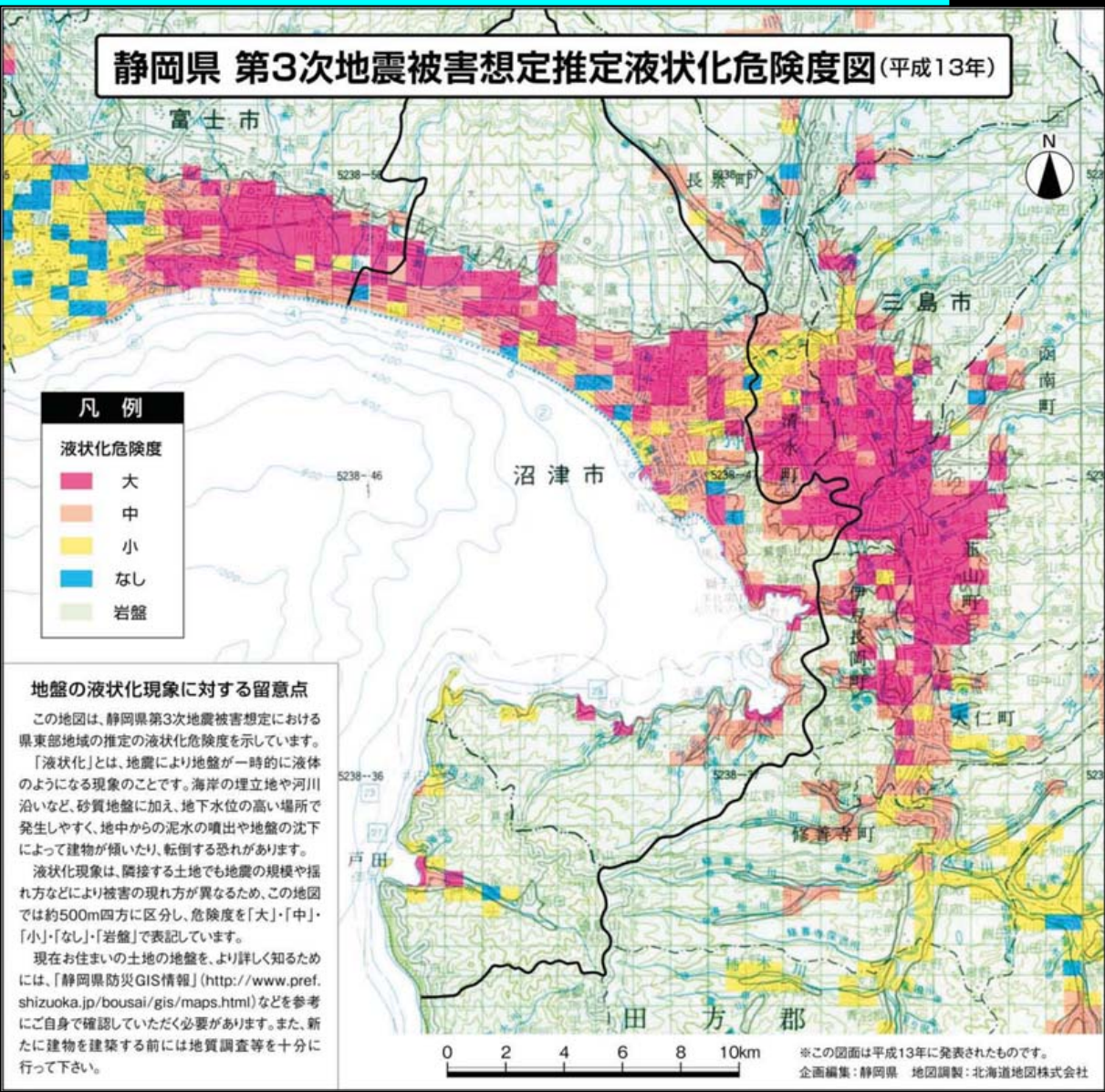
凡例	
	拠点街区(2.7ha)
	土地利用可能地(市)(3.7ha)
	土地利用可能地(民間)(2.3ha)
	商業業務地(住宅混在有)
	住宅地
	公園予定地
	大規模集客施設(既存)
	大規模集客施設(計画)

4. 防災情報

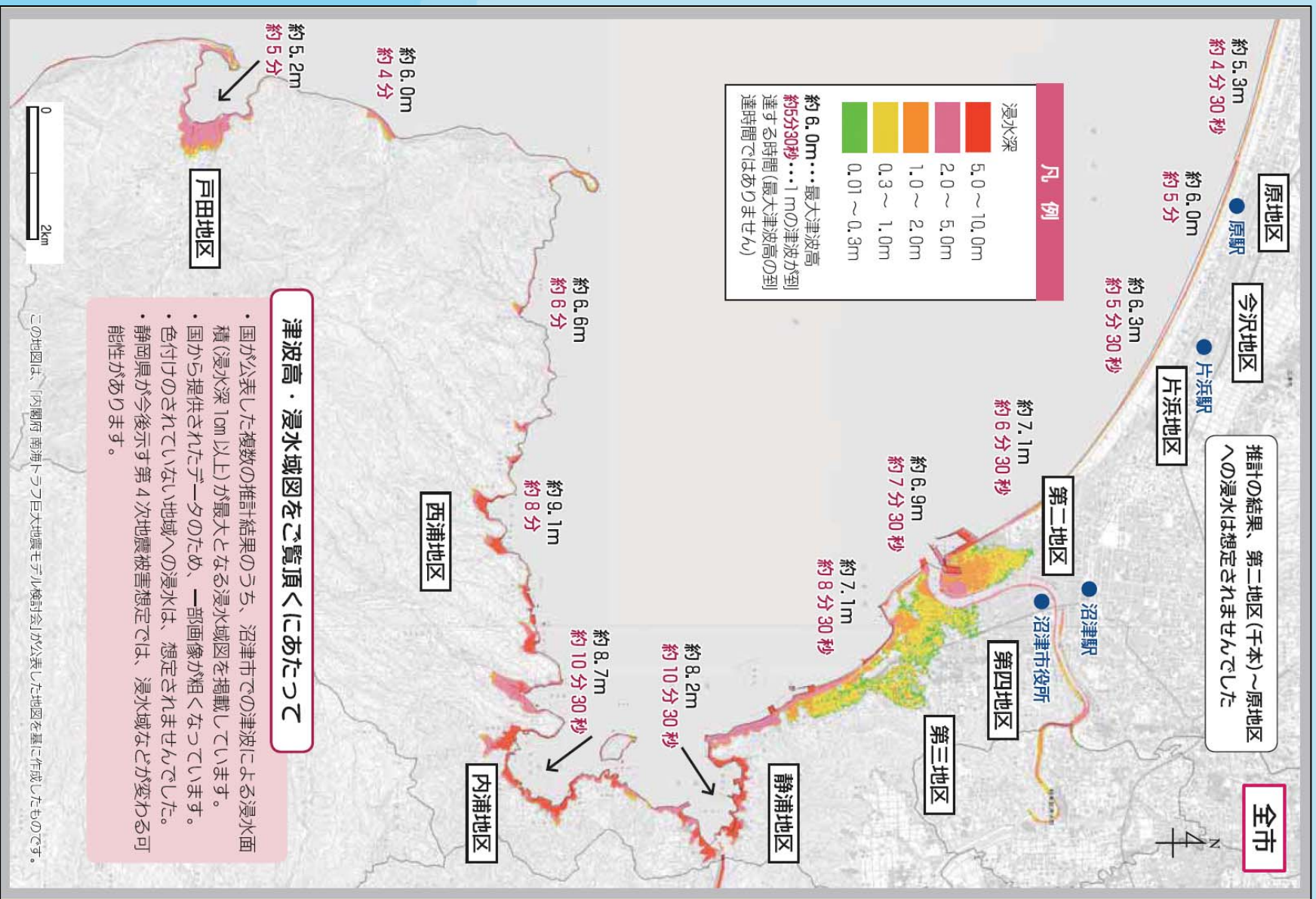
5. 防災情報



沼津市HPより



5. 防災情報



津波高・浸水域図をご覧頂くにあたって

- ・国が公表した複数の推計結果のうち、沼津市での津波による浸水面積(浸水深 10m 以上)が最大となる浸水域図を掲載しています。
- ・国から提供されたデータのため、一部画像が粗くなっています。
- ・色付けのされていない地域への浸水は、想定されませんでした。
- ・静岡県が今後示す第4次地震被害想定では、浸水域などが変わる可能性があります。

国による「南海トラフ巨大地震の津波高・浸水域等の推計」

8月29日に、国の「南海トラフ巨大地震モデル検討会」において、津波高及び浸水域等の推計結果が公表されました。その概要は、広報ぬまづ9月15日号に掲載したところですが、今回津波による浸水域等についての新たな情報が示されたのでお知らせします。

☎危機管理課 ☎055-934-4803

◆推計結果について

今回、国が公表した推計結果は、

- ・東日本大震災の教訓からあらゆる可能性を考えた最大クラスの地震・津波を推計したもので、10m四方単位の細かな地形変化を反映しています。
- ・千年から数千年に一度、まれに発生する可能性のある巨大地震・津波の推計値です。

※平成13年に静岡県が公表した第3次地震被害想定は、100年から150年周期の地震・津波を推計したもので、今回の国の推計値とは前提条件が異なります。

<沼津市における国の推計結果の概要>

最大震度	6強
最大津波高(場所)	約10m(西浦古宇)
浸水面積(浸水深1cm以上)	6.2km ²

◆今後の対応について

静岡県では・・・

国が計算に用いたデータ等の提供を受け、国の計算結果との整合を図りながら、平成25年6月に第4次地震被害想定を次の2つの被害想定で市町単位で公表する予定です。

- ①千年から数千年に一度、まれに発生する可能性がある巨大地震・津波
- ②100年から150年周期で繰り返し発生し、大きな被害をもたらす地震・津波

沼津市では・・・

第4次地震被害想定が公表されるまでの間は、「津波避難訓練対象区域」を中心に市内全域で取り組んでいる緊急地震・津波対策を推進し、第4次地震被害想定が公表後には、あらかじめ市民の皆さんに推計結果等をお知らせするとともに、現在進めている地震・津波対策を見直していきます。

- ①自然の脅威である津波からの被害を軽減するためには、市民一人ひとりの迅速かつ主体的な避難が基本となりますので、少しでも早く、少しでも高い場所への避難を心がけて下さい。

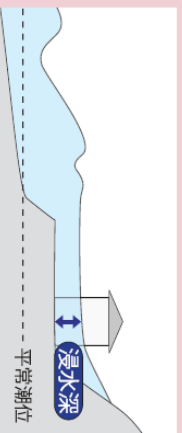
南海トラフとは？

駿河湾から九州東方沖の海底にのびる水深4,000m級の深い溝のことで、非常に活発で大規模な地震発生帯です。



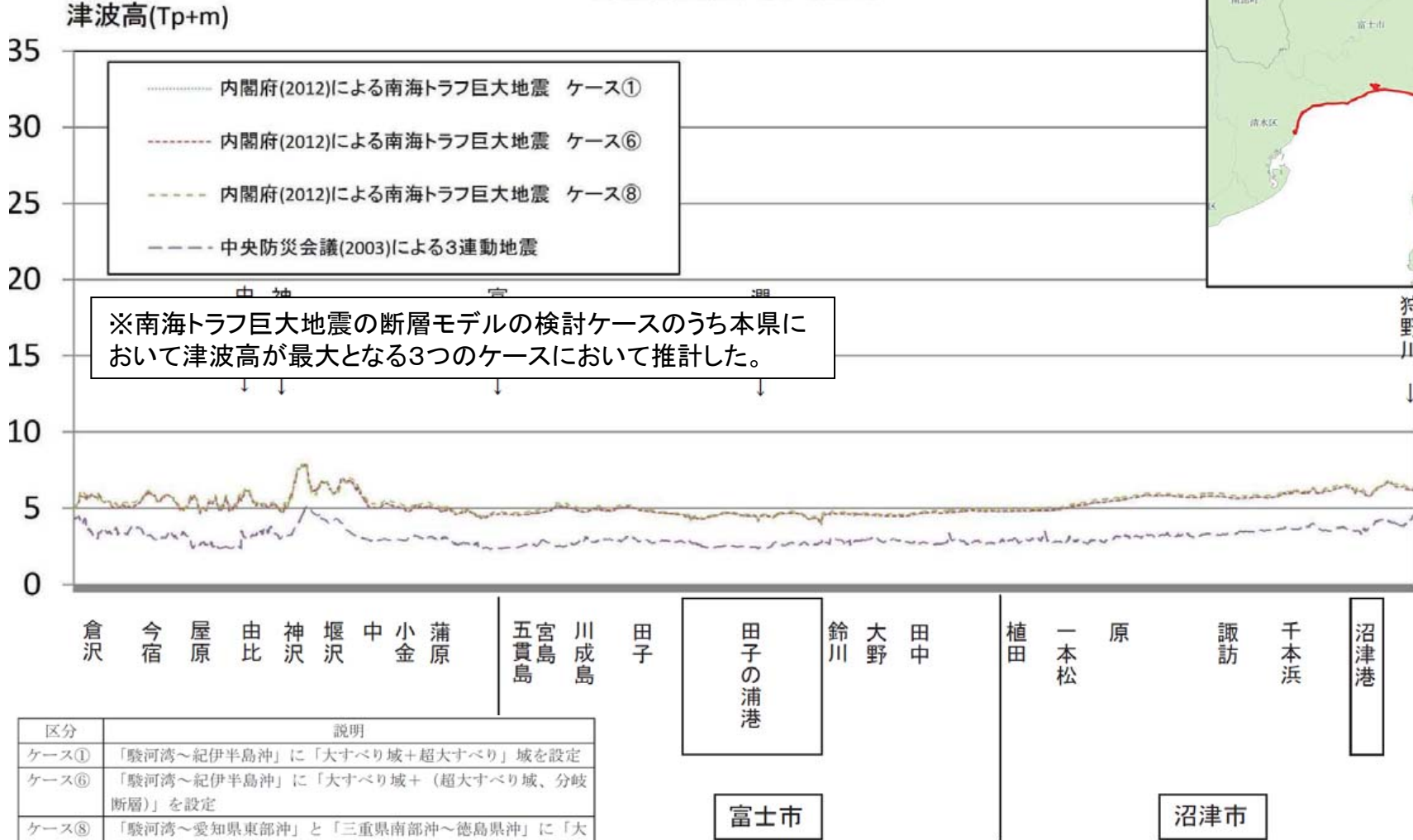
浸水深とは？

津波が押し寄せた時の、その地点における水面から地面までの深さのことです。



5. 防災情報／第4次地震被害想定の中間報告

津波高比較グラフ(富士)



※南海トラフ巨大地震の断層モデルの検討ケースのうち本県において津波高が最大となる3つのケースにおいて推計した。

区分	説明
ケース①	「駿河湾～紀伊半島沖」に「大すべり域+超大すべり」域を設定
ケース⑥	「駿河湾～紀伊半島沖」に「大すべり域+ (超大すべり域、分岐断層)」を設定
ケース⑧	「駿河湾～愛知県東部沖」と「三重県南部沖～徳島県沖」に「大すべり域+超大すべり域」を2箇所設定

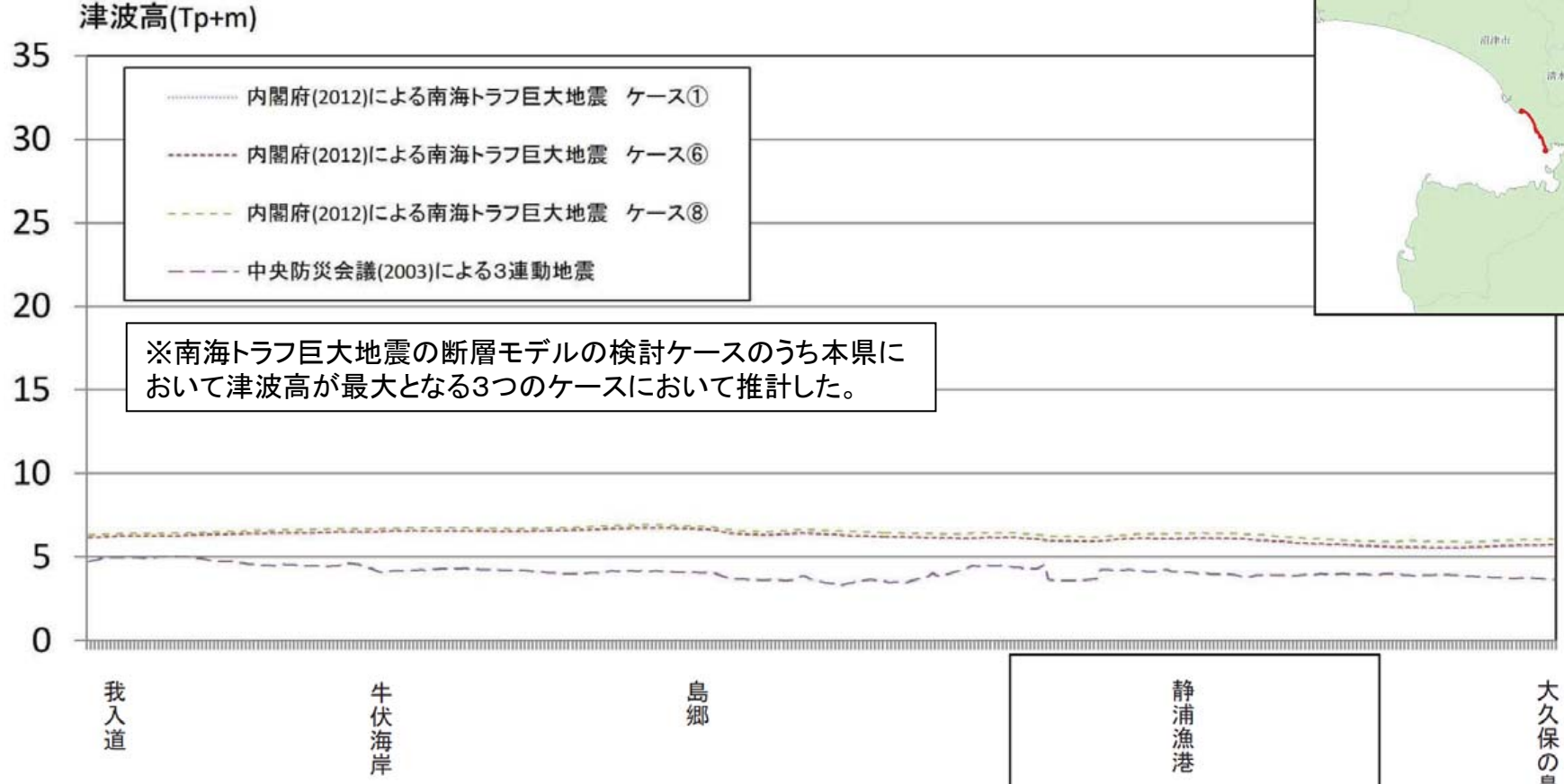
注:「大すべり域」は、津波を評価するための断層モデルに使用する用語で、断層面の中で大きく滑る領域をいう。その中でも特に大きく滑る領域を「超大すべり域」という。

県推計による津波高比較グラフ (富士)

静岡県HPより

5. 防災情報／第4次地震被害想定の中間報告

津波高比較グラフ(沼津)



※南海トラフ巨大地震の断層モデルの検討ケースのうち本県において津波高が最大となる3つのケースにおいて推計した。

区分	説明
ケース①	「駿河湾～紀伊半島沖」に「大すべり域+超大すべり」域を設定
ケース⑥	「駿河湾～紀伊半島沖」に「大すべり域+（超大すべり域、分岐断層）」を設定
ケース⑧	「駿河湾～愛知県東部沖」と「三重県南部沖～徳島県沖」に「大すべり域+超大すべり域」を2箇所設定

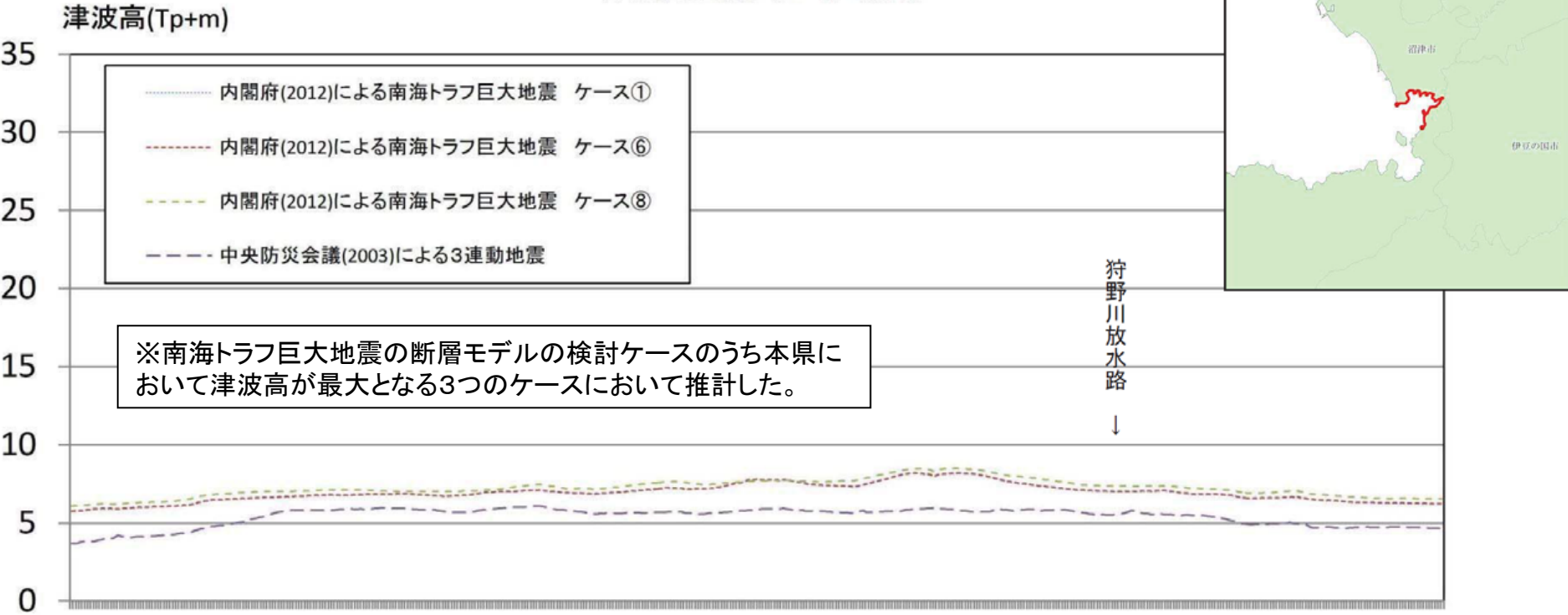
注：「大すべり域」は、津波を評価するための断層モデルに使用する用語で、断層面の中で大きく滑る領域をいう。その中でも特に大きく滑る領域を「超大すべり域」という。

県推計による津波高比較グラフ (沼津)

静岡県HPより

5. 防災情報／第4次地震被害想定の中間報告

津波高比較グラフ(江浦湾)



※南海トラフ巨大地震の断層モデルの検討ケースのうち本県において津波高が最大となる3つのケースにおいて推計した。

狩野川放水路 ↓

区分	説明
ケース①	「駿河湾～紀伊半島沖」に「大すべり域+超大すべり」域を設定
ケース⑥	「駿河湾～紀伊半島沖」に「大すべり域+ (超大すべり域、分岐断層)」を設定
ケース⑧	「駿河湾～愛知県東部沖」と「三重県南部沖～徳島県沖」に「大すべり域+超大すべり域」を2箇所設定

注:「大すべり域」は、津波を評価するための断層モデルに使用する用語で、断層面の中で大きく滑る領域をいう。その中でも特に大きく滑る領域を「超大すべり域」という。

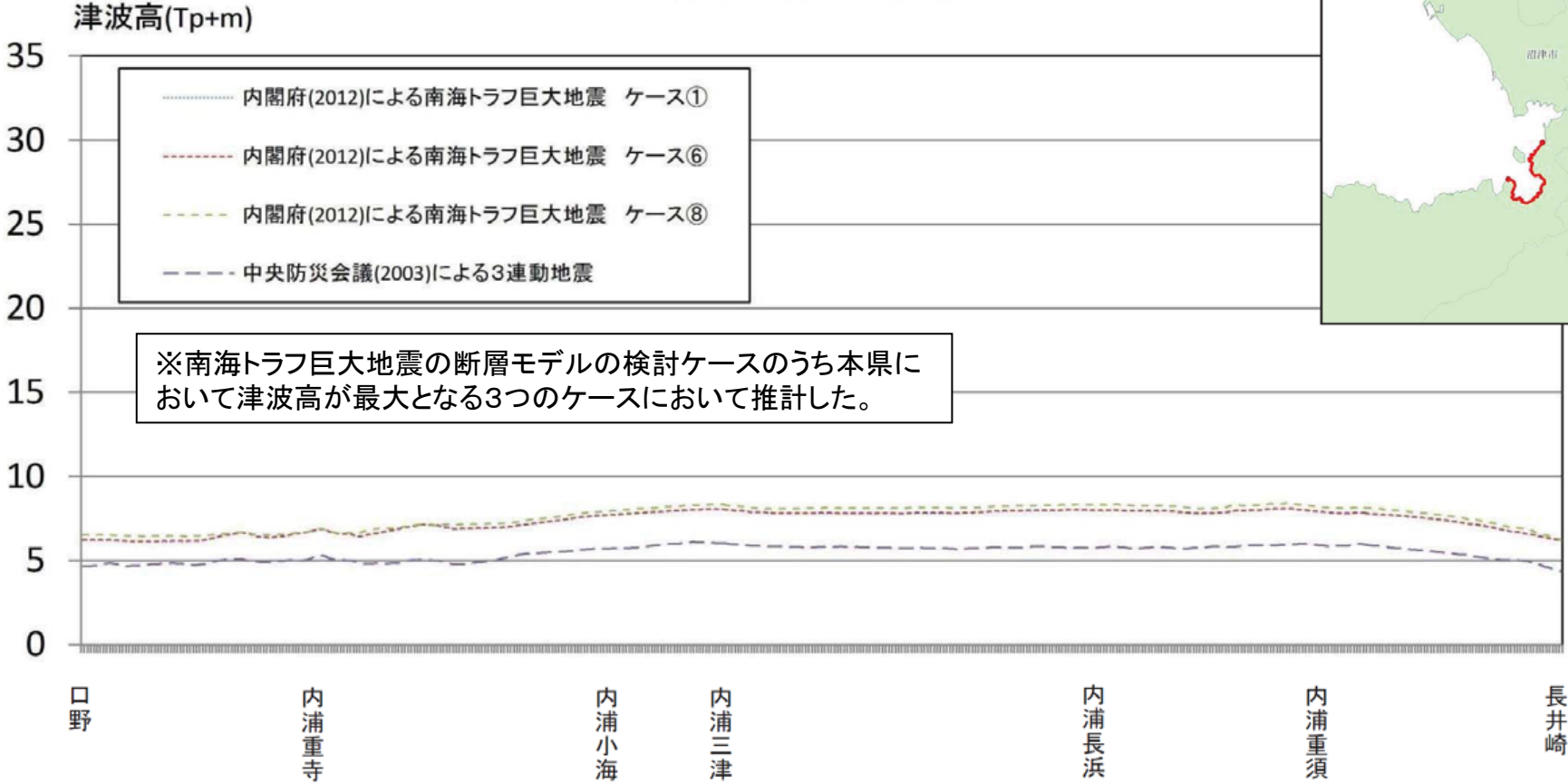
沼津市

県推計による津波高比較グラフ (江浦湾)

静岡県HPより

5. 防災情報／第4次地震被害想定の中間報告

津波高比較グラフ(内浦)



※南海トラフ巨大地震の断層モデルの検討ケースのうち本県において津波高が最大となる3つのケースにおいて推計した。

区分	説明
ケース①	「駿河湾～紀伊半島沖」に「大すべり域+超大すべり」域を設定
ケース⑥	「駿河湾～紀伊半島沖」に「大すべり域+（超大すべり域、分岐断層）」を設定
ケース⑧	「駿河湾～愛知県東部沖」と「三重県南部沖～徳島県沖」に「大すべり域+超大すべり域」を2箇所設定

注:「大すべり域」は、津波を評価するための断層モデルに使用する用語で、断層面の中で大きく滑る領域をいう。その中でも特に大きく滑る領域を「超大すべり域」という。

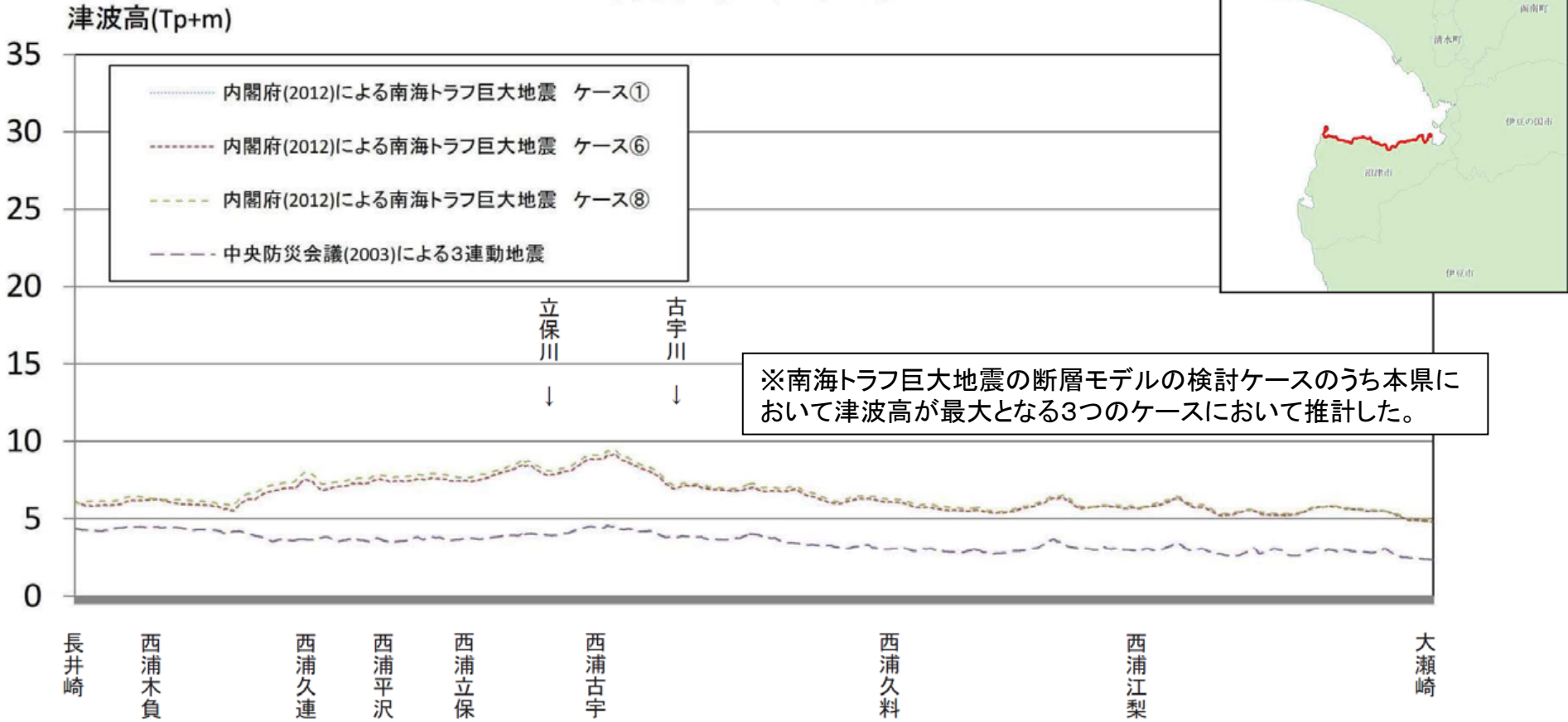
沼津市

県推計による津波高比較グラフ (内浦)

静岡県HPより

5. 防災情報／第4次地震被害想定の中間報告

津波高比較グラフ(西浦)



区分	説明
ケース①	「駿河湾～紀伊半島沖」に「大すべり域+超大すべり」域を設定
ケース⑥	「駿河湾～紀伊半島沖」に「大すべり域+ (超大すべり域、分岐断層)」を設定
ケース⑧	「駿河湾～愛知県東部沖」と「三重県南部沖～徳島県沖」に「大すべり域+超大すべり域」を2箇所設定

注:「大すべり域」は、津波を評価するための断層モデルに使用する用語で、断層面の中で大きく滑る領域をいう。その中でも特に大きく滑る領域を「超大すべり域」という。

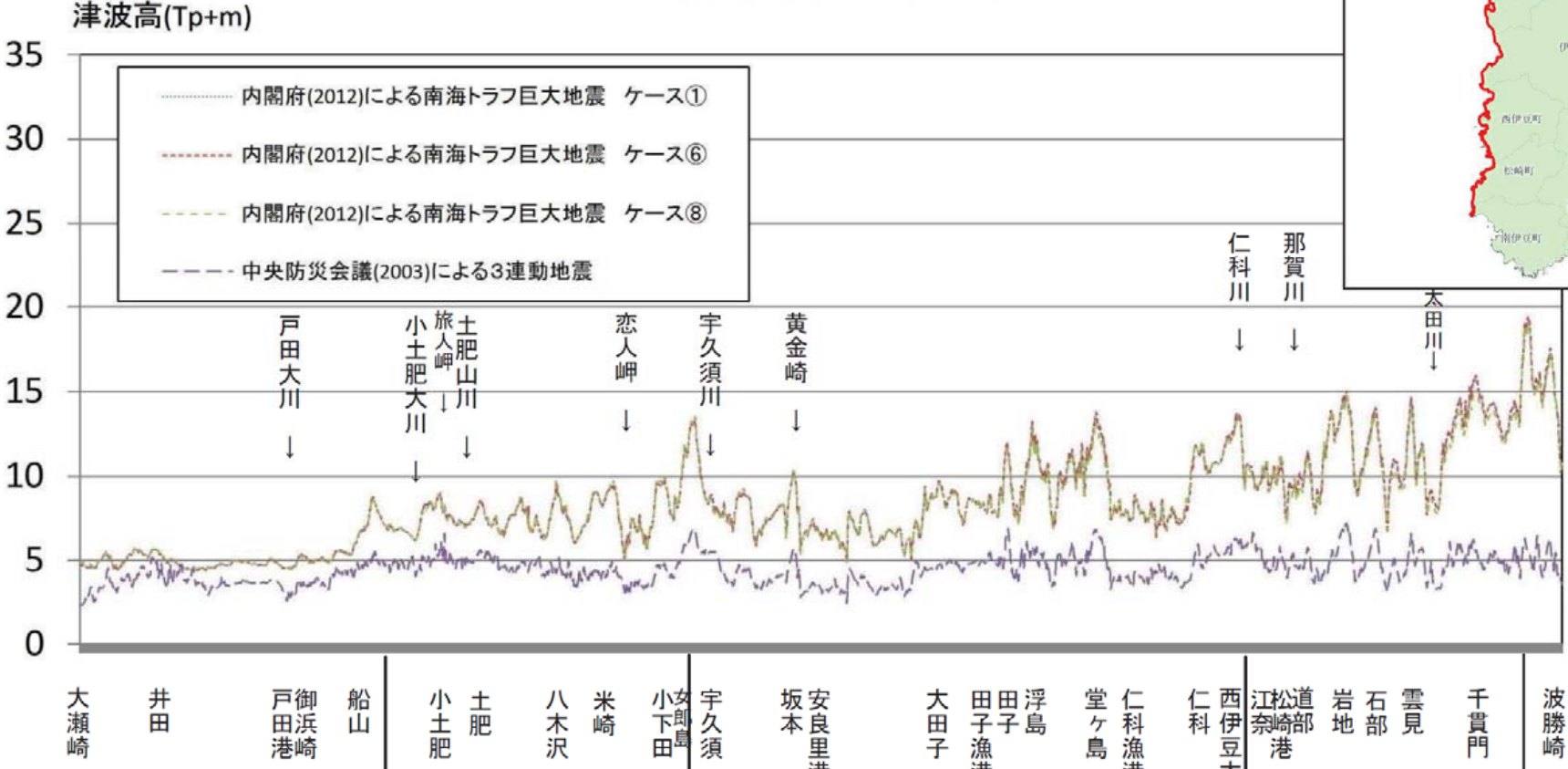
沼津市

県推計による津波高比較グラフ (西浦)

静岡県HPより

5. 防災情報／第4次地震被害想定の中間報告

津波高比較グラフ(伊豆西)



区分	説明
ケース①	「駿河湾～紀伊半島沖」に「大すべり域+超大すべり」域を設定
ケース⑥	「駿河湾～紀伊半島沖」に「大すべり域+（超大すべり域、分岐断層）」を設定
ケース⑧	「駿河湾～愛知県東部沖」と「三重県南部沖～徳島県沖」に「大すべり域+超大すべり域」を2箇所設定

※南海トラフ巨大地震の断層モデルの検討ケースのうち本県において津波高が最大となる3つのケースにおいて推計した。

注:「大すべり域」は、津波を評価するための断層モデルに使用する用語で、断層面の中で大きく滑る領域をいう。その中でも特に大きく滑る領域を「超大すべり域」という。

県推計による津波高比較グラフ (伊豆西)

5. 関連事業情報

5. 関連事業情報 / 整備が進む大規模交通インフラ



新東名



**南北高規格
幹線道路**



リニア



整備が進む大規模インフラ

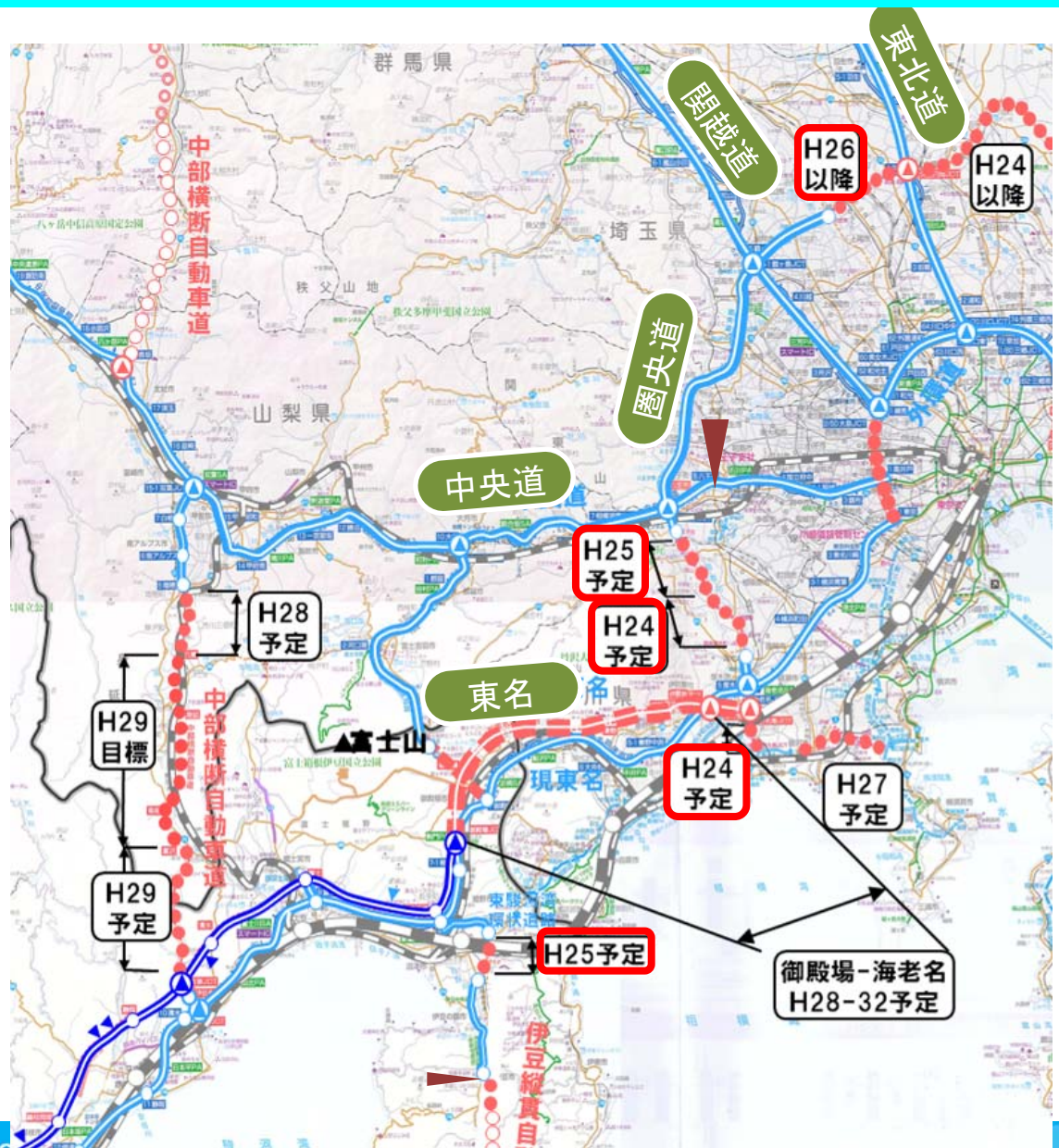
- ◇短期
(~2012) 新東名高速道路(県内区間)
- ◇中期
(~2020) 新東名高速道路(全線)
中部横断自動車道(県内)
三遠南信自動車道(県内)
- ◇長期
(~2027) 中央新幹線(東京・名古屋)
中部横断自動車道(概成)
三遠南信自動車道(概成)
伊豆縦貫自動車道(概成)

新東名
豊田東～浜松いなさ
H26開通予定

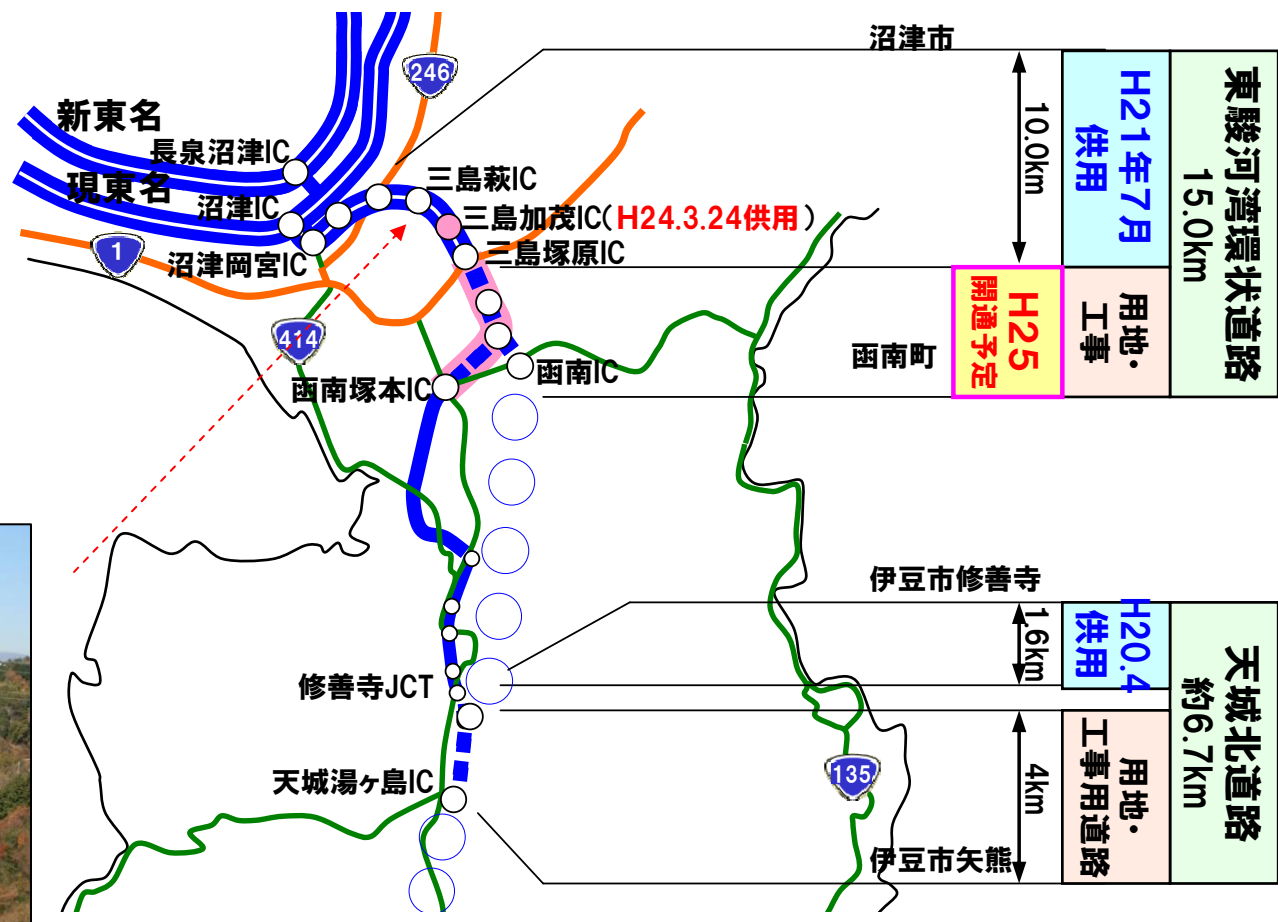
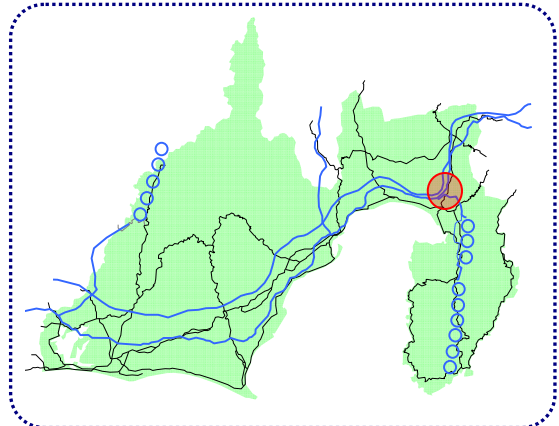
新東名
三ヶ日JCT～御殿場JCT:L=162km
H24.4.14供用開始

新東名
御殿場～海老名
H28-32開通予定

5. 関連事業情報／首都圏～県東部



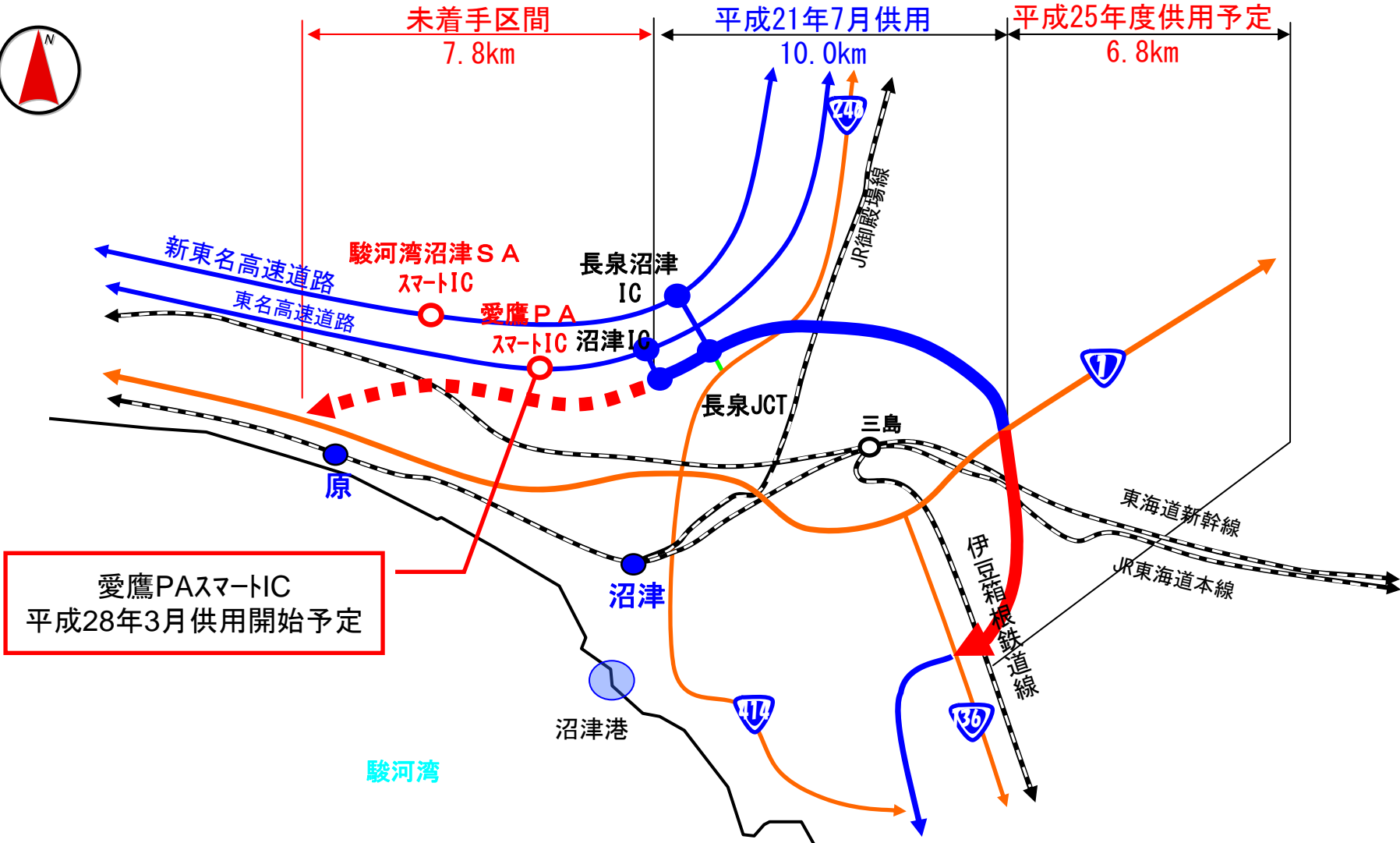
6. 関連事業情報／県東部



三島萩IC～三島加茂IC間【平成22年12月】

5. 関連事業情報 / 沼津市周辺広域道路計画

東駿河湾環状道路(S62都市計画決定)



愛鷹PAスマートIC
平成28年3月供用開始予定

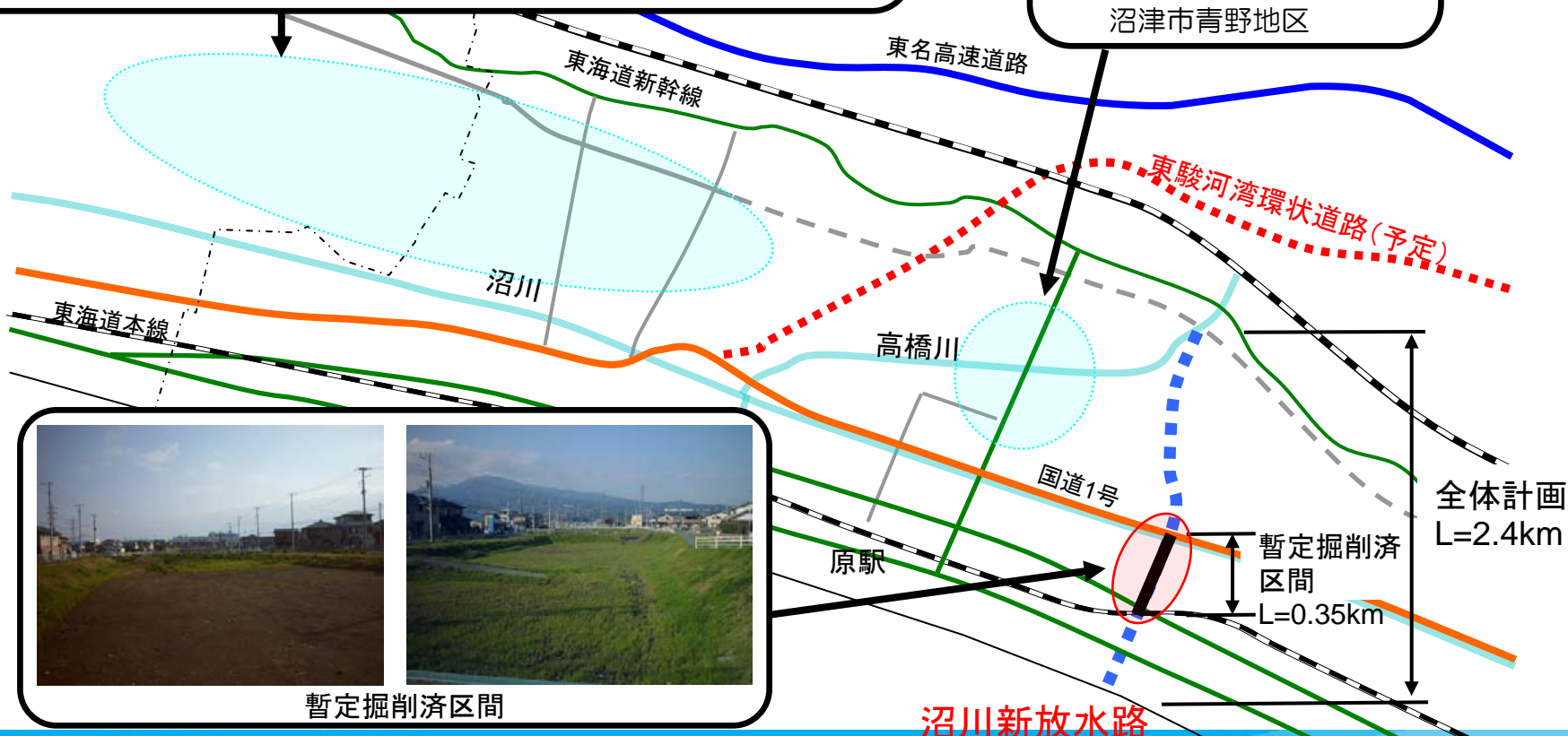
5. 関連事業情報／沼川新放水路



平成19年7月14日洪水 沼津市・富士市界付近



平成20年7月4日洪水 沼津市青野地区

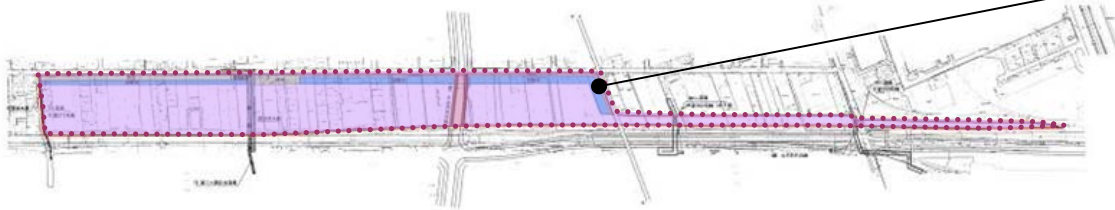


暫定掘削区間

沼川新放水路

5. 関連事業情報 / 沼津駅周辺総合整備事業

新車両基地(片浜地区)



静岡東部拠点第二地区
事業中

東部コンベンションセンター

事業中
H25.6 市展示イベント施設完成
H26夏 県会議施設完成



静岡東部拠点第一地区

H24完了

Bivi沼津
H18.4

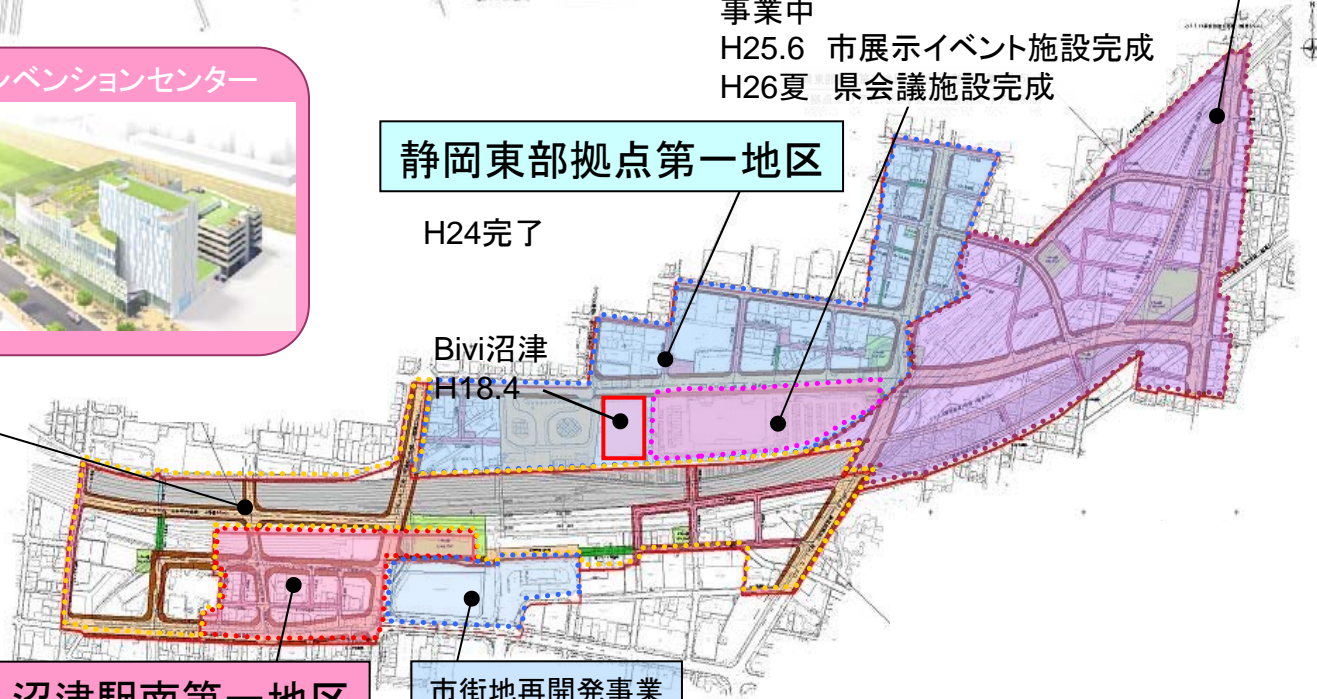
沼津駅南第二地区

未着手

沼津駅南第一地区

事業中

市街地再開発事業
再開発ビル「イーラde」
H19完成



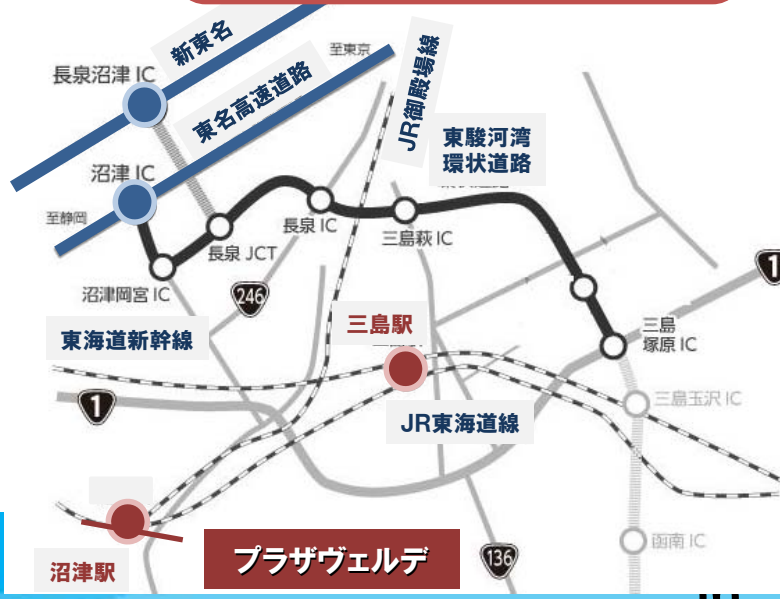
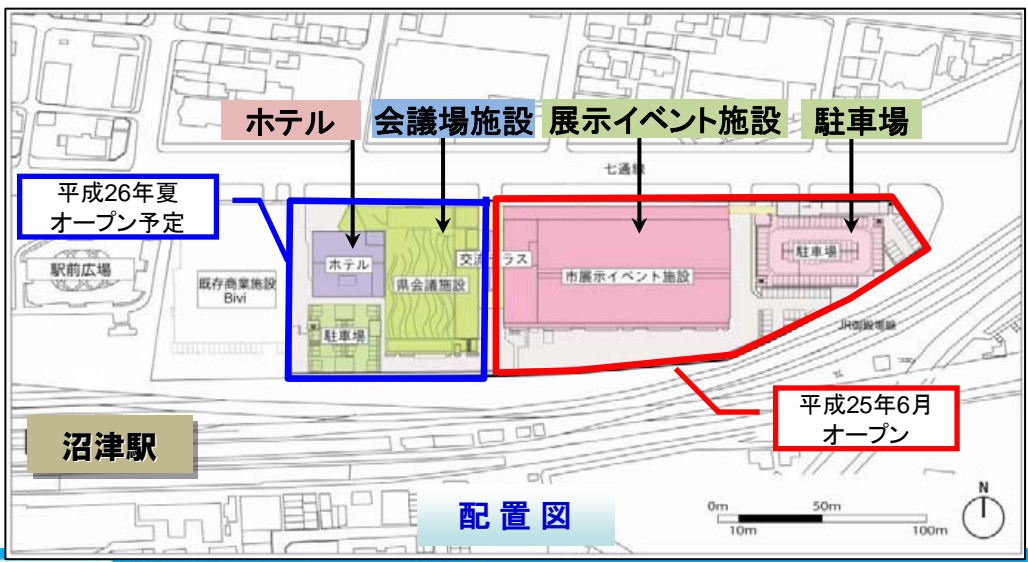
5. 関連事業情報／プラサ ヴェルデ



作成：長谷川逸子・建築計画工房(株)

施設の種類	機能等
県 会議場	メイン会議室(最大約1,300人) 大会議室 (最大約 400人) 中小会議室計12室等
沼津市 展示 イベント	展示面積 約3,900㎡ 市民ギャラリー等
沼津市 駐車場	480台
民間 ホテル	11階建 客室総数150室 レストラン等

**静岡県施設：平成26年夏頃
沼津市施設：平成25年6月
供用開始予定！**



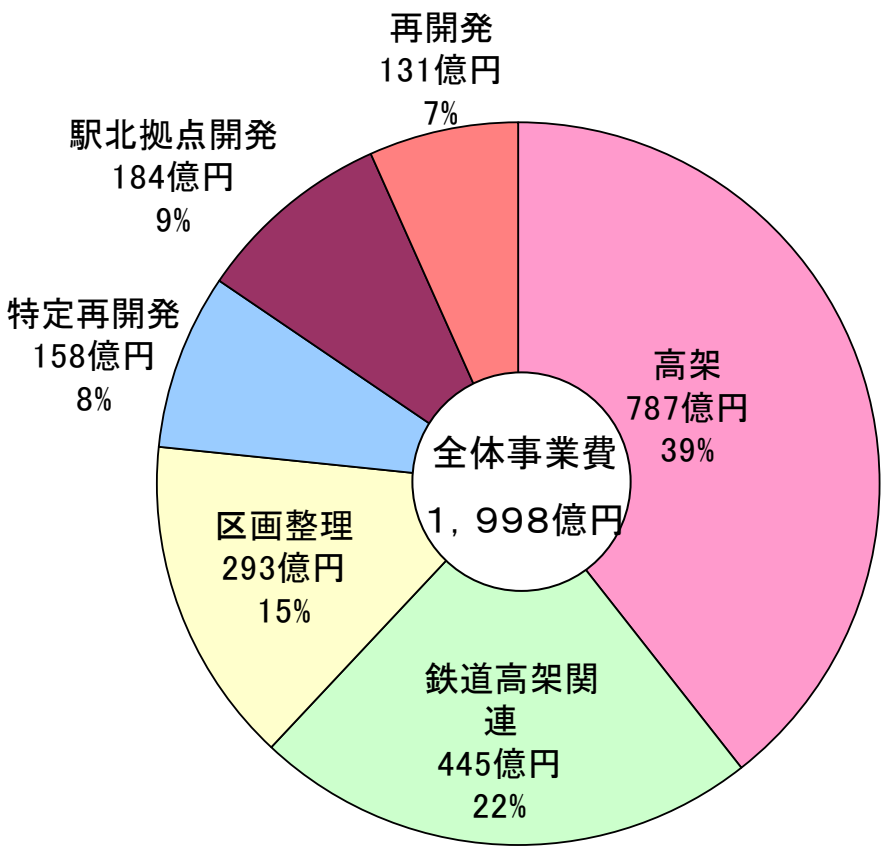
5. 関連事業情報／沼津駅周辺総合整備事業

沼津駅周辺総合整備事業全体事業費

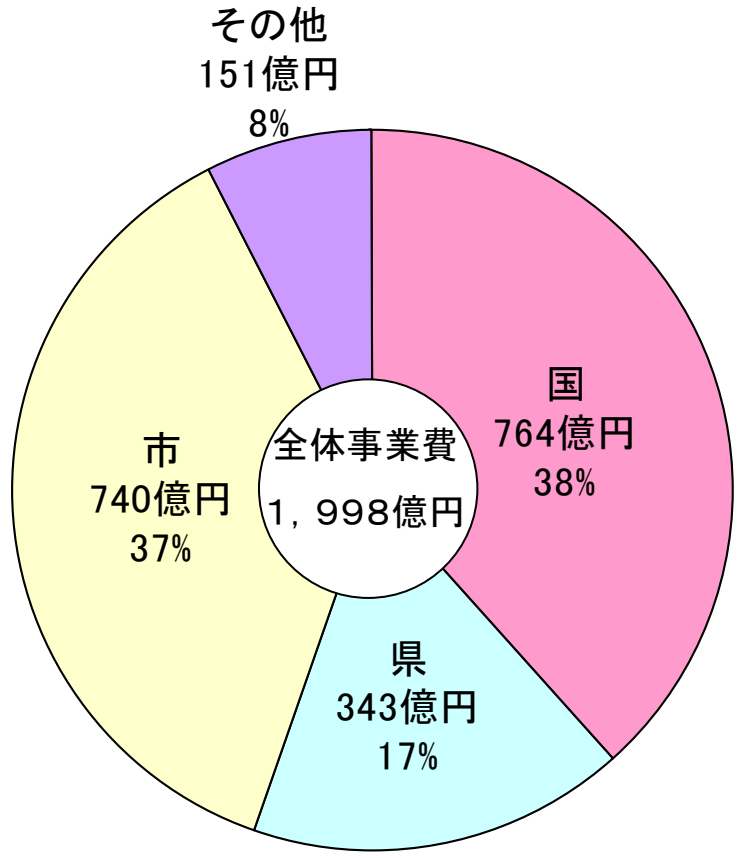
平成25年1月

全体事業費 1,998億円(民間事業費除く)

全体事業費構成



全体事業費負担内訳



5. 関連事業情報／沼津駅周辺総合整備事業

沼津駅周辺総合整備事業費

平成25年1月

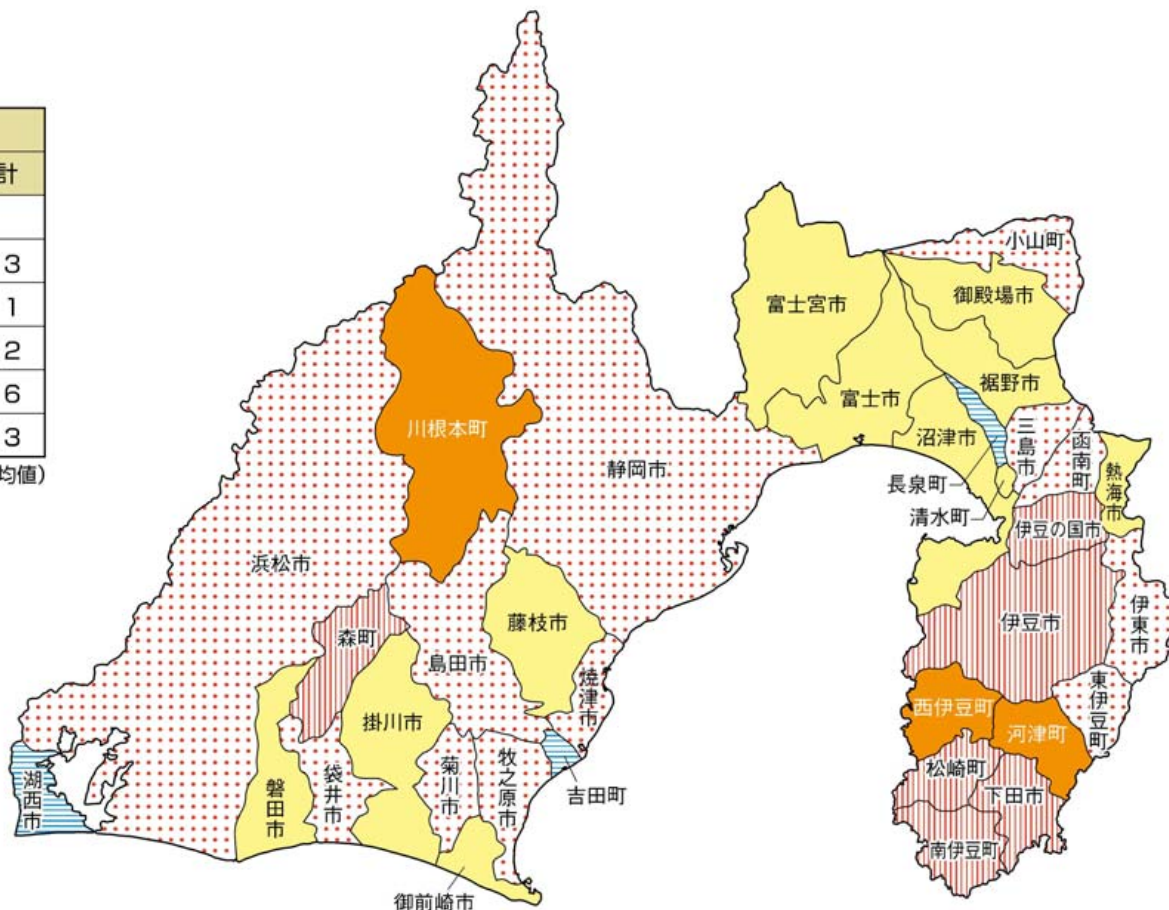
事業名	事業主体	全体事業費 [A]	H23まで 事業費 [B]	H24以降 事業費	うち	
					県費	市費
鉄道高架事業	県	約787億円	約23億円	約764億円	約184億円	約184億円
鉄道高架関連事業 関連道路整備等	市	約445億円	約110億円	約335億円	約0億円	約194億円
土地区画整理事業 沼津駅南第一、第二地区 東部拠点第二地区	市	約293億円	約43億円	約250億円	約17億円	約100億円
特定再開発事業 静岡東部拠点第一地区	都市機構	約158億円	約154億円	約4億円	約1億円	約1億円
市街地再開発事業 イーラde	市	約131億円	約131億円	—	—	—
駅北拠点開発事業 東部コンベンションセンター 建設事業ほか	県	約86億円	約18億円	約68億円	約68億円	—
	市	約98億円	約61億円	約37億円	—	約24億円
合計		約1,998億円	約540億円	約1,458億円	約271億円	約503億円

6. 市町の財政状況

自主財源比率の状況

区分	団体数			
	政令市	市	町	計
80%以上				
70~80%未満		1	2	3
60~70%未満		10	1	11
50~60%未満	2	7	3	12
40~50%未満		3	3	6
40%未満			3	3

県平均：57.8%（加重平均値）



自主財源 と 依存財源

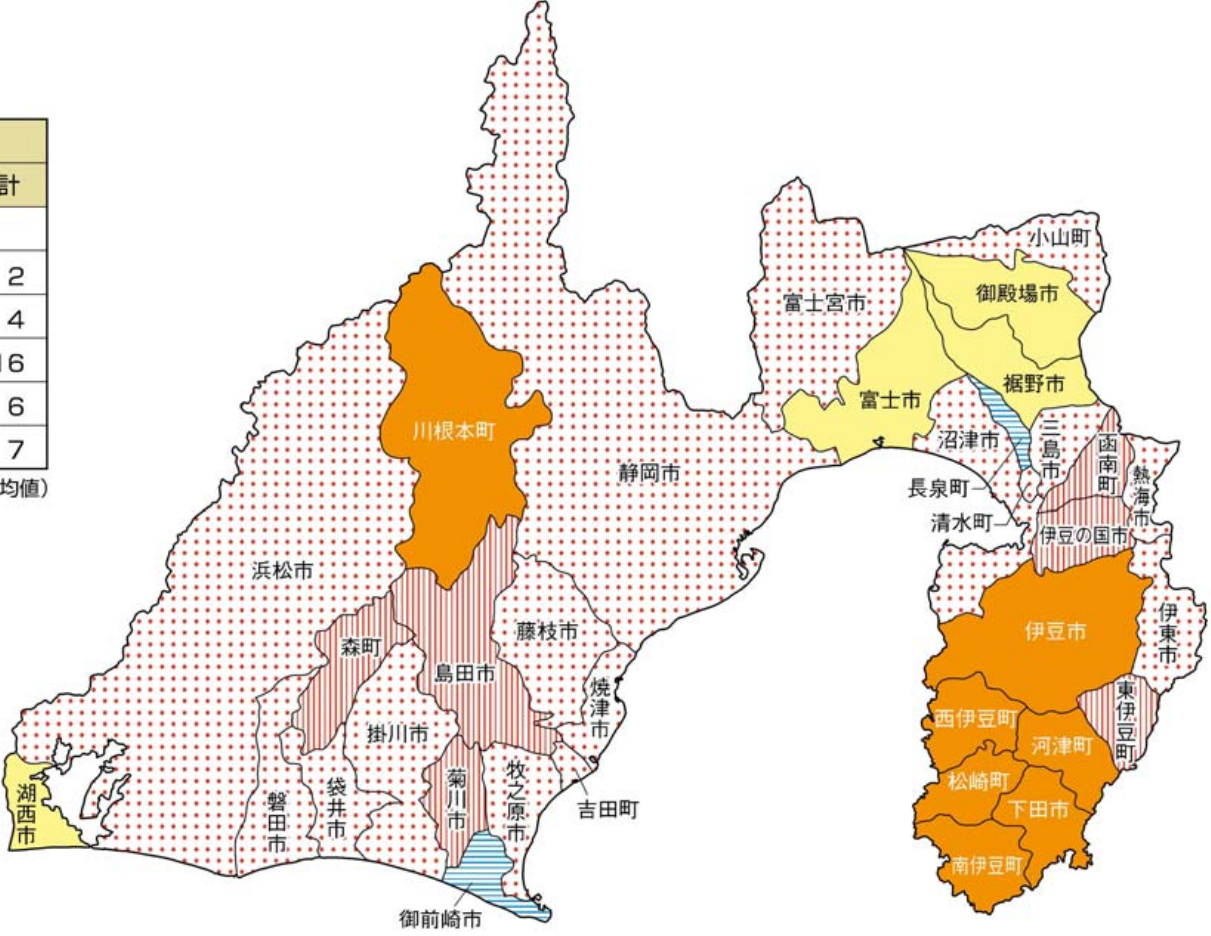
自主財源とは、地方税（市町村税）や使用料など市町が自らの手で確保できる収入をいい、依存財源とは、国や県などの決定により交付されたり、割り当てられたりする収入をいいます。

歳入総額に占める自主財源の割合（自主財源比率）が高いほど、自主的かつ安定的な行政活動を行うことができます。

財政力指数(3ヶ年平均)の状況

区分	団体数			
	政令市	市	町	計
1.4以上				
1.2~1.4未満		1	1	2
1.0~1.2未満		4		4
0.8~1.0未満	2	11	3	16
0.6~0.8未満		3	3	6
0.6未満		2	5	7

県平均：0.82 (単純平均値)

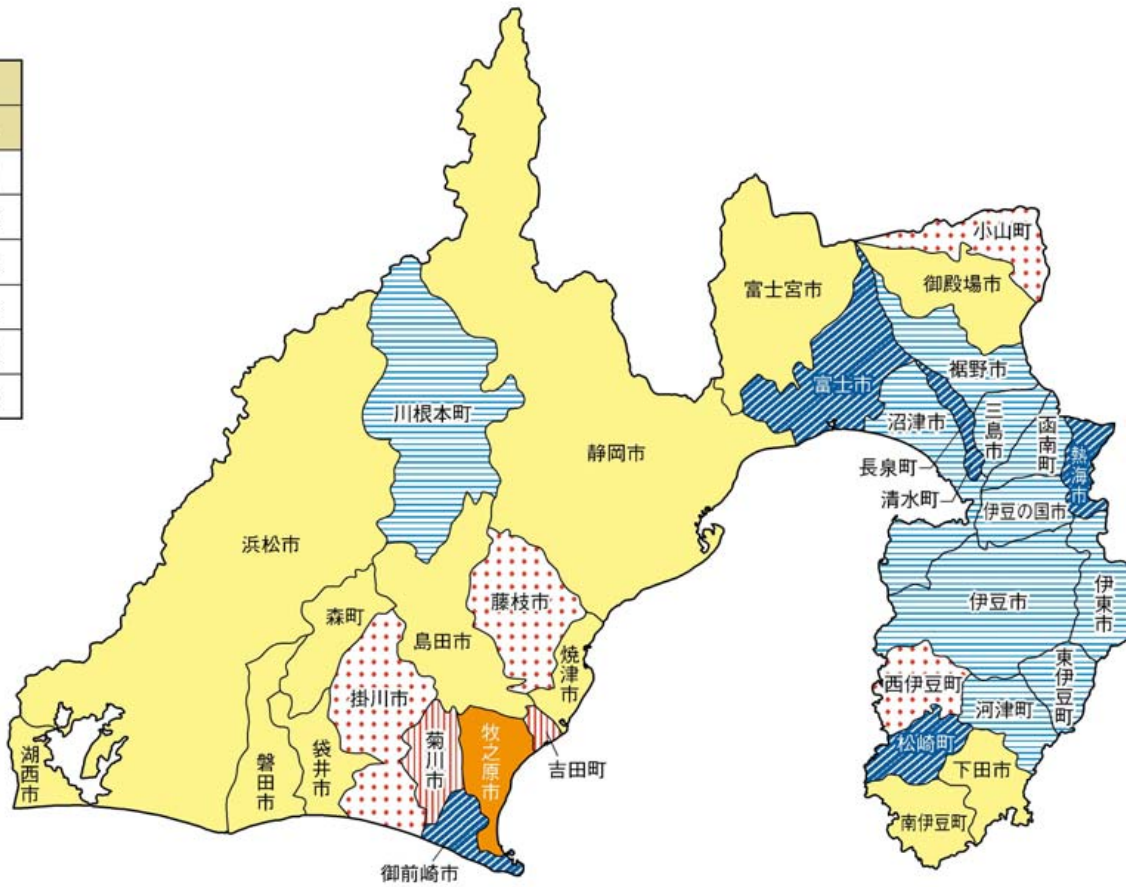


財政力指数

地方公共団体の財政力を示す指数で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値です。指数が高いほど、財源に余裕があるといえます。

実質公債費比率(3ヶ年)の状況

区分	団体数			
	政令市	市	町	計
18%以上		1		1
15~18%未満		1	1	2
13~15%未満		2	2	4
10~13%未満	2	8	2	12
8~10%未満		6	4	10
8%未満		3	3	6

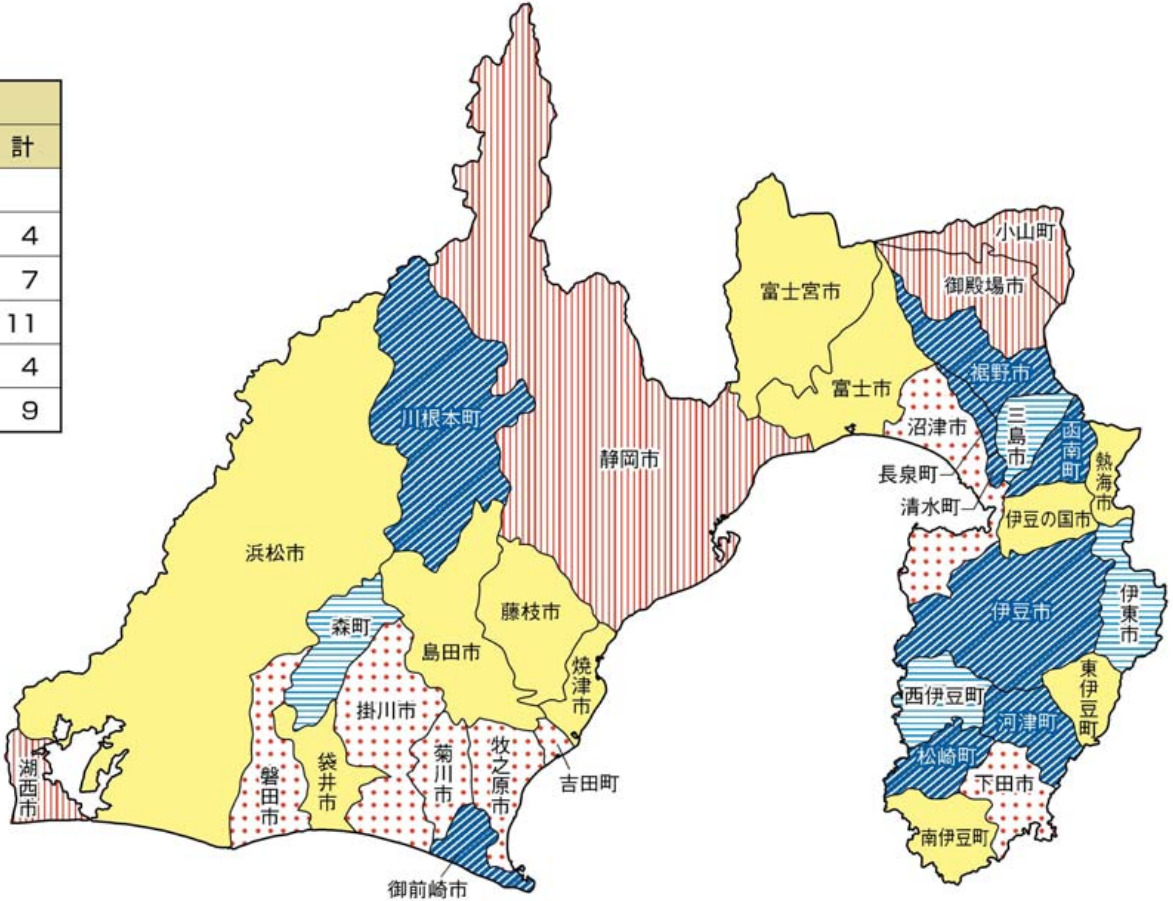


**実質公債費比率
(3ヶ年平均)**

借入金（地方債）の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化したものです。この比率が高いほど、返済負担が重いことを表します。

将来負担比率の状況

区分	団体数			
	政令市	市	町	計
125%以上				
100～125%未満	1	2	1	4
75～100%未満		6	1	7
50～75%未満	1	8	2	11
25～50%未満		2	2	4
25%未満		3	6	9



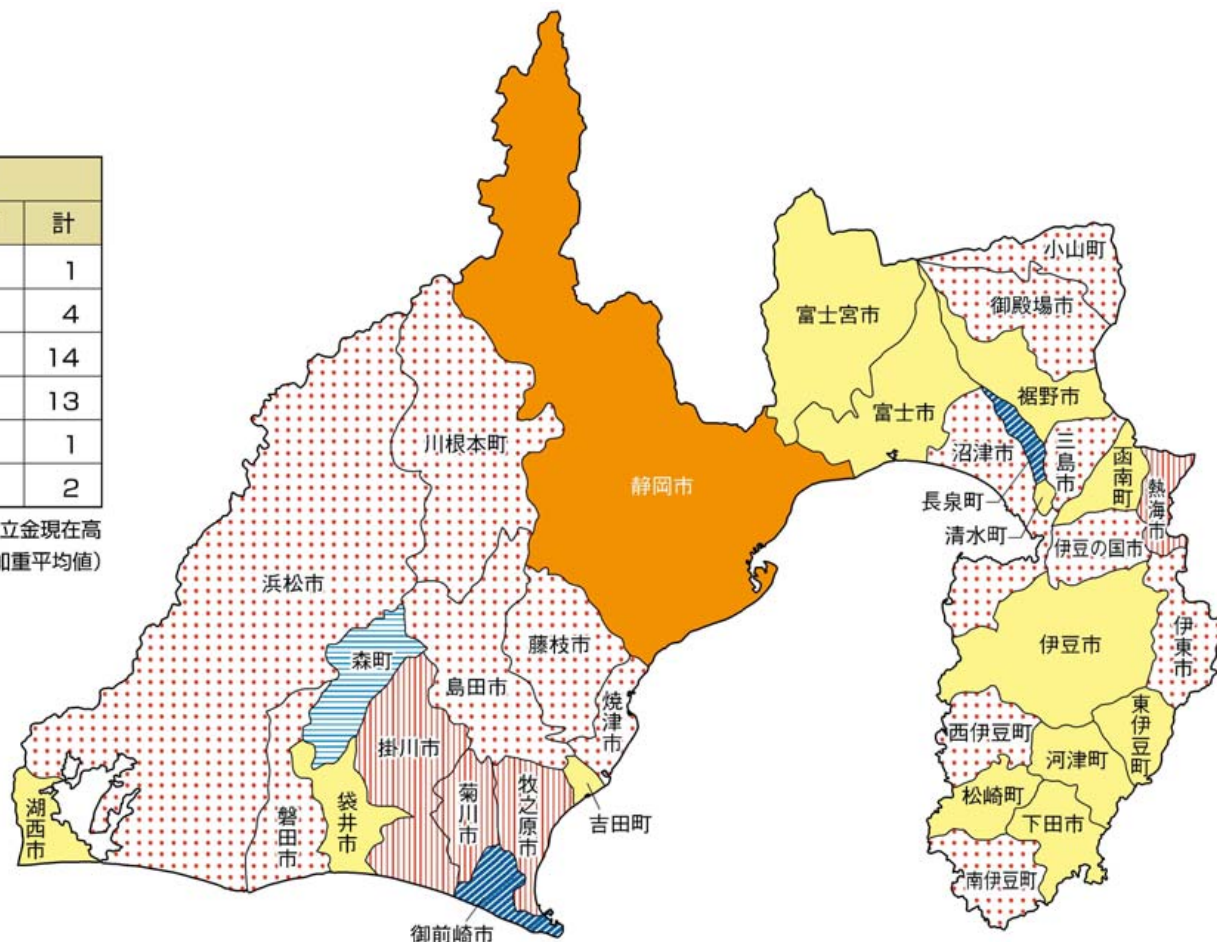
将来負担比率

一般会計等の将来支払っていく財政負担（地方債現在高及び債務負担行為額）だけでなく、将来支払っていく可能性のある財政負担（地方公社等に係る実質的な負債等）を指標化したものです。この比率が高いほど、将来的に財政が圧迫される可能性が高いことを表します。

住民一人当たりの将来にわたる実質的な財政負担の状況

区分	団体数			
	政令市	市	町	計
50万円以上	1			1
40～50万円未満		4		4
30～40万円未満	1	9	4	14
20～30万円未満		7	6	13
10～20万円未満			1	1
10万円未満		1	1	2

将来にわたる実質的な財政負担＝地方債現在高＋債務負担行為額－積立金現在高
 県平均：37.3万円（加重平均値）



債務負担行為

数年度にわたる建設工事、土地の購入等翌年度以降の経費支出や、債務保証又は損失補償のように債務不履行等の一定の事実が発生したときの支出を予定するなどの、将来の財政支出を約束する行為です。